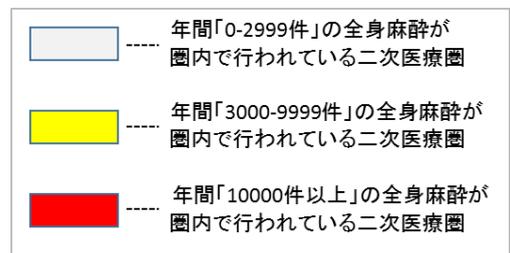
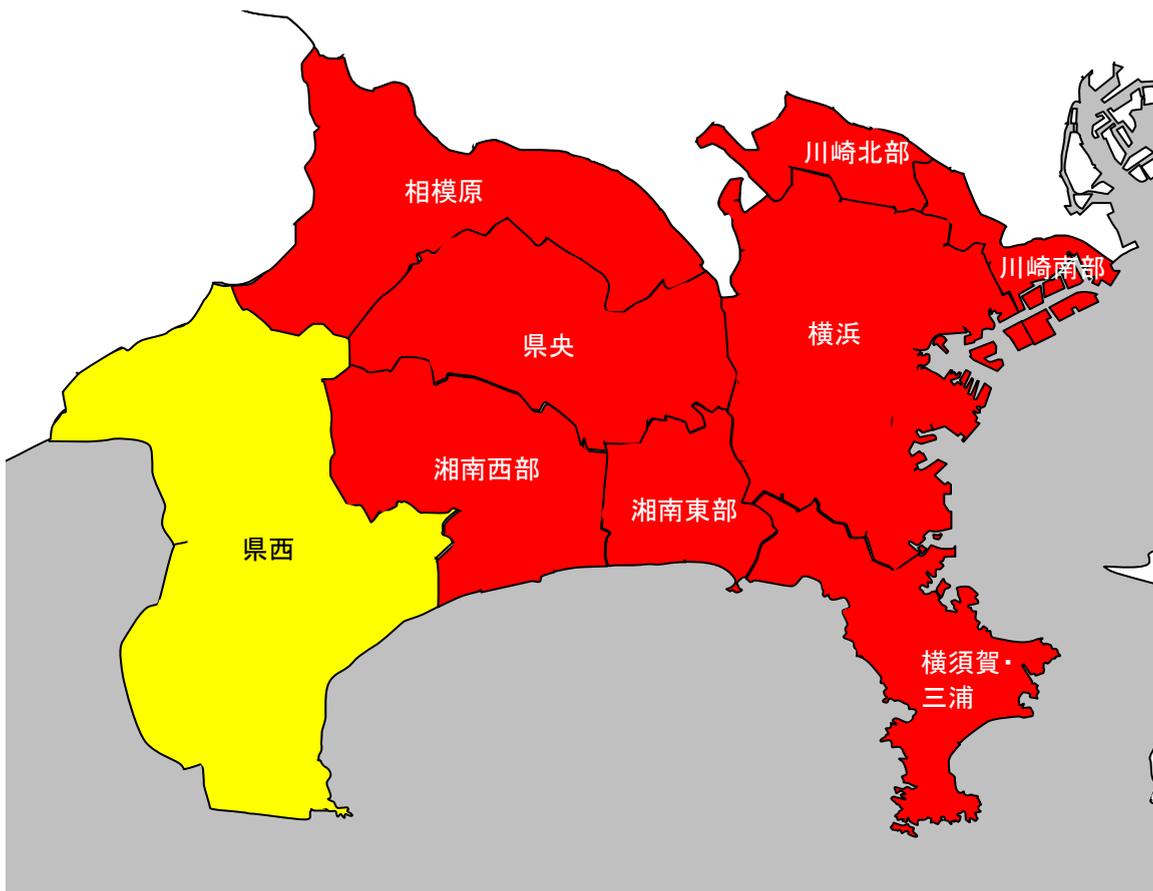


14. 神奈川県



目次

神奈川県	14	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	14	-	7
1. 横浜医療圏	14	-	24
2. 川崎北部医療圏	14	-	28
3. 川崎南部医療圏	14	-	32
4. 横須賀・三浦医療圏	14	-	36
5. 湘南東部医療圏	14	-	40
6. 湘南西部医療圏	14	-	44
7. 県央医療圏	14	-	48
8. 相模原医療圏	14	-	52
9. 県西医療圏	14	-	56

14. 神奈川県

(神奈川県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 神奈川県は、総人口約9,237千人(2020年)、面積2,416km²、人口密度は3,823人/km²である。

*人口の将来予測： 神奈川県の総人口は2030年に8,933千人へと減少し(2020年比-3%)、2045年に8,313千人へと減少する(2030年比-7%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の1,231千人が、2030年にかけて1,531千人へと増加し(2020年比+24%)、2045年には1,677千人へと減少する(2030年比-7%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 神奈川県の一人当たり医療費(国保)は356千円(偏差値46)、介護給付費は250千円(偏差値46)であり、医療費、介護給付費ともにやや低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が48(病院医師数48、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は40と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は41で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は45と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値43と少なく、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は45で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は47で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 神奈川県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、124,431人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が58,081床(偏差値44)、高齢者住宅等が66,350床(偏差値59)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、83,049人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設44、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設46、介護医療院46、有料老人ホーム67、軽費ホーム47、グループホーム49、サ高住46である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値49と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値49と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、13,891人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

2. 推移

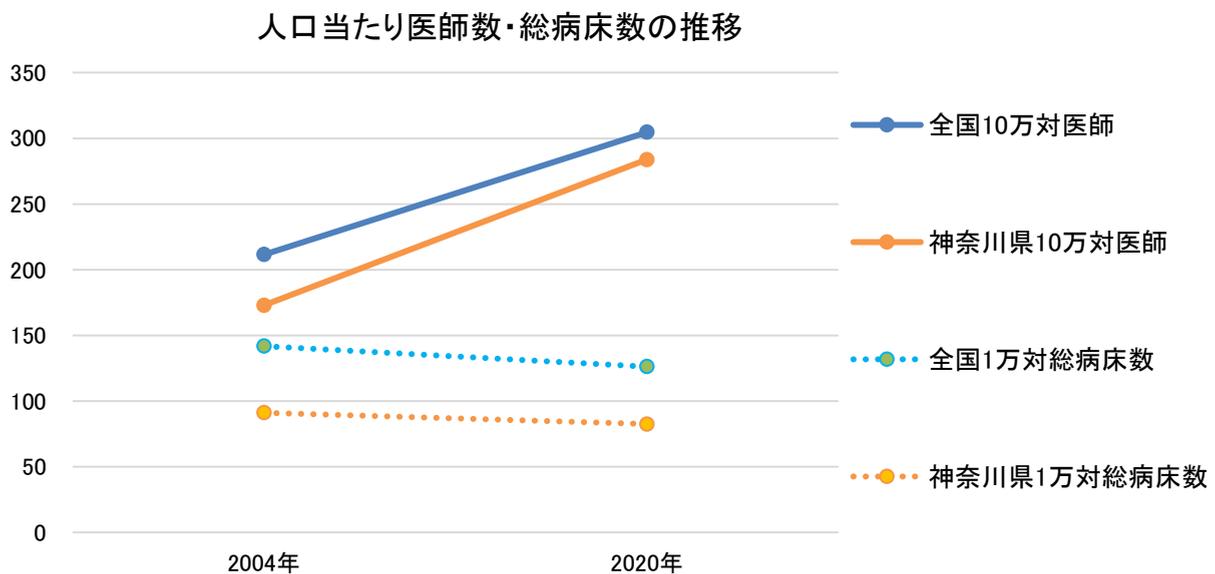
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は357(人口10万人当たり4.1病院(全国平均7.1)偏差値42)であったが、2020年に336(人口10万人当たり3.6病院(全国平均6.5)偏差値43)となり、16年間で21病院が減少した。

2004年の診療所数は5,977(人口10万人当たり68診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2020年に6,907(人口10万人当たり75診療所(全国平均81)偏差値47)と、930診療所が増加した。

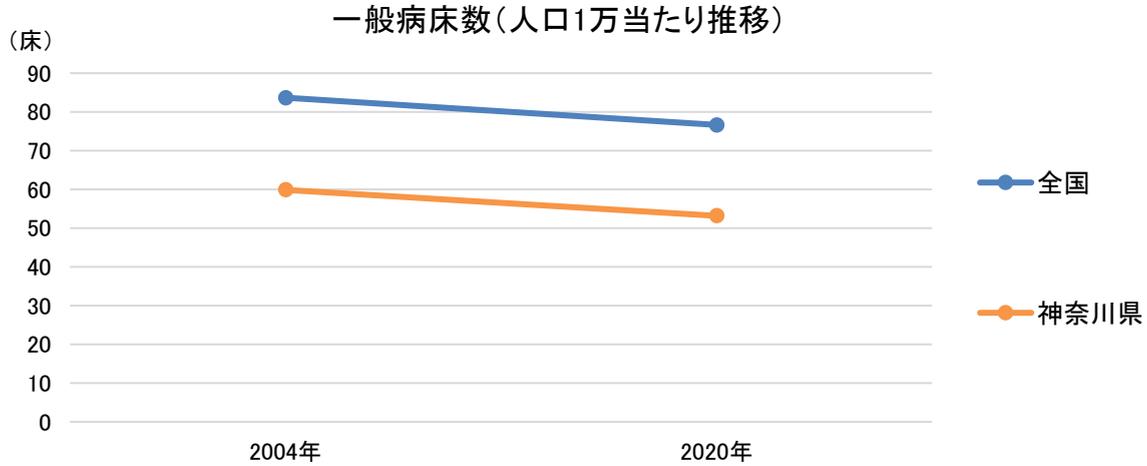
2004年の総病床数は80,171床(人口1万人当たり91(全国平均142)偏差値41)であったが、2020年に76,246床(人口1万人当たり83(全国平均126)偏差値42)と、3,925床の減少、率にして5%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は15,209人(人口10万人当たり173人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2020年に26,219人(人口10万人当たり284人(全国平均305人)偏差値48)と、11,010人の増加、率にして72%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



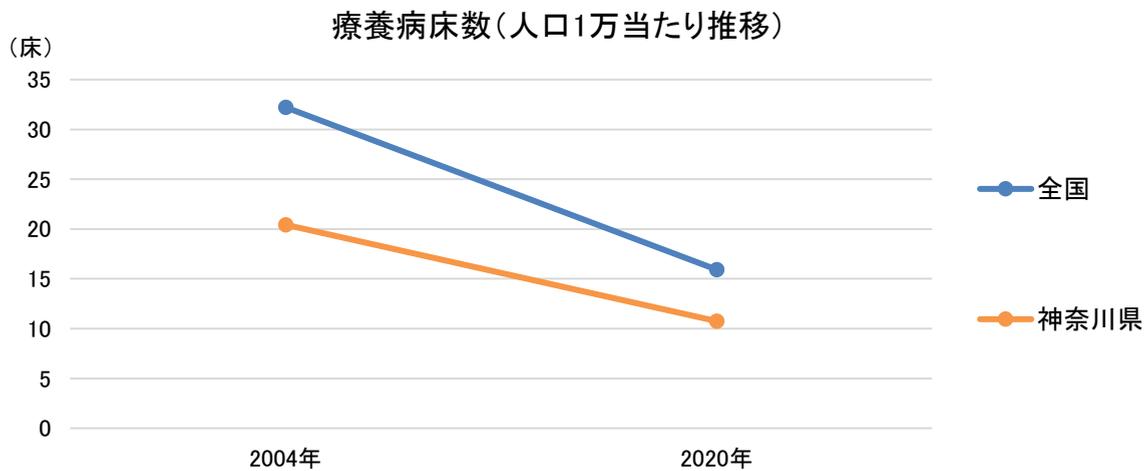
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は52,665床(人口1万人当たり60(全国平均84)偏差値42)であったが、2020年に49,138床(人口1万人当たり53(全国平均77)偏差値41)と、3,527床の減少、率にして7%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は12,221床(75歳以上1,000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2020年に13,225床(75歳以上1,000人当たり11(全国平均16)偏差値44)と、1004床の増加、率にして8%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料

資_図表 14-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
神奈川県	9,237	2位	2,416	43位	3,823.2		26%
横浜	3,777	41%	438	18%	8,630.3	大都市型	25%
川崎北部	870	9%	79	3%	11,058.1	大都市型	21%
川崎南部	668	7%	64	3%	10,388.4	大都市型	19%
横須賀・三浦	692	7%	207	9%	3,343.2	大都市型	32%
湘南東部	728	8%	119	5%	6,135.3	大都市型	26%
湘南西部	582	6%	253	10%	2,296.1	大都市型	29%
県央	859	9%	293	12%	2,932.7	大都市型	26%
相模原	725	8%	329	14%	2,205.7	大都市型	26%
県西	336	4%	635	26%	530.0	地方都市型	32%

出典 <人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月
<面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月

資_図表 14-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
神奈川県	9,237	8,933	8,313	1,231	1,531	1,677	-3%	-7%	24%	10%
横浜	3,777	3,668	3,446	498	614	691	-3%	-6%	23%	13%
川崎北部	870	880	863	95	131	166	1%	-2%	38%	27%
川崎南部	668	681	687	65	79	92	2%	1%	22%	16%
横須賀・三浦	692	629	534	124	137	129	-9%	-15%	10%	-6%
湘南東部	728	720	688	99	123	138	-1%	-4%	24%	12%
湘南西部	582	540	464	86	112	112	-7%	-14%	30%	0%
県央	859	815	742	111	140	145	-5%	-9%	26%	4%
相模原	725	697	637	97	128	141	-4%	-9%	32%	10%
県西	336	303	251	57	67	64	-10%	-17%	18%	-4%

出典 <人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月
<人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月

14.神奈川県(2022年版)

資_図表 14-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)
神奈川県	356	46	0.969	128	44	0.887	201	51	1.019	250	46
横浜	360	47	0.979	129	45	0.890	203	52	1.032	266	51
川崎北部	339	43	0.965	119	42	0.863	193	46	1.027	272	53
川崎南部	349	45	1.011	133	46	0.977	191	45	1.035	272	53
横須賀・三浦	371	50	0.974	129	45	0.856	214	58	1.048	255	48
湘南東部	345	44	0.931	120	42	0.820	198	49	0.998	219	37
湘南西部	360	47	0.943	131	45	0.873	203	52	0.990	227	39
県央	344	44	0.941	126	44	0.874	193	47	0.985	210	34
相模原	345	44	0.946	127	44	0.881	192	46	0.982	235	41
県西	391	54	1.007	152	52	0.992	211	57	1.016	232	41

出典 <一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省
 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで)
 ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。

資_図表 14-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
神奈川県	861	44	0.946	390	42	0.856	430	51	1.030
横浜	878	45	0.962	392	42	0.857	442	54	1.058
川崎北部	916	48	1.010	414	44	0.910	459	59	1.104
川崎南部	965	52	1.058	466	49	1.012	458	58	1.103
横須賀・三浦	863	44	0.938	371	40	0.799	452	57	1.077
湘南東部	830	41	0.916	368	40	0.811	422	49	1.014
湘南西部	825	41	0.909	400	43	0.884	390	40	0.932
県央	792	38	0.889	363	39	0.829	389	40	0.935
相模原	807	39	0.901	368	40	0.832	397	42	0.953
県西	845	43	0.928	403	43	0.880	407	45	0.977

出典 <一人あたり後期高齢者医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省

資_図表 14-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	人口			診療所数	人口		
		県内シェア	10万当り	偏差値 *全国は標準偏差		県内シェア	10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
神奈川県	336	4.1%	3.6	43	6,907	6.7%	75	47
横浜	131	39%	3.5	43	3,058	44%	81	50
川崎北部	20	6%	2.3	40	536	8%	62	40
川崎南部	19	6%	2.8	41	487	7%	73	46
横須賀・三浦	29	9%	4.2	44	601	9%	87	53
湘南東部	25	7%	3.4	43	600	9%	82	51
湘南西部	22	7%	3.8	43	395	6%	68	43
県央	32	10%	3.7	43	542	8%	63	41
相模原	35	10%	4.8	46	428	6%	59	38
県西	23	7%	6.8	51	260	4%	77	48
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 14-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数 (再掲)	人口			無床 診療所数	人口			有床 診療所数	人口		
		県内シェア	10万当り	偏差値 *全国は標準偏差		県内シェア	10万当り	偏差値 *全国は標準偏差		県内シェア	10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
神奈川県	6,907	6.7%	75	47	6,722	7.0%	73	48	185	2.9%	2.0	45
横浜	3,058	44%	81	50	2,988	44%	79	51	70	38%	1.9	44
川崎北部	536	8%	62	40	522	8%	60	41	14	8%	1.6	44
川崎南部	487	7%	73	46	475	7%	71	47	12	6%	1.8	44
横須賀・三浦	601	9%	87	53	576	9%	83	54	25	14%	3.6	48
湘南東部	600	9%	82	51	584	9%	80	52	16	9%	2.2	45
湘南西部	395	6%	68	43	384	6%	66	45	11	6%	1.9	44
県央	542	8%	63	41	522	8%	61	42	20	11%	2.3	45
相模原	428	6%	59	38	419	6%	58	40	9	5%	1.2	43
県西	260	4%	77	48	252	4%	75	49	8	4%	2.4	45
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

14.神奈川県(2022年版)

資_図表 14-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
神奈川県	73,972	4.9%	801	42	2,274	2.6%	25	45	76,246	4.8%	825	42
横浜	27,758	38%	735	41	811	36%	21	45	28,569	37%	756	41
川崎北部	5,921	8%	680	39	174	8%	20	44	6,095	8%	700	40
川崎南部	5,030	7%	753	41	106	5%	16	44	5,136	7%	769	41
横須賀・三浦	6,051	8%	875	43	323	14%	47	48	6,374	8%	922	44
湘南東部	5,090	7%	700	40	195	9%	27	45	5,285	7%	726	40
湘南西部	6,204	8%	1,066	47	159	7%	27	45	6,363	8%	1,094	47
県央	6,836	9%	796	42	295	13%	34	46	7,131	9%	831	42
相模原	7,253	10%	1,000	46	113	5%	16	44	7,366	10%	1,015	45
県西	3,829	5%	1,138	49	98	4%	29	46	3,927	5%	1,167	48
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 14-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般				療養				精神			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
神奈川県	47,003	5.3%	509	41	13,086	4.5%	142	45	13,643	4.2%	148	45
横浜	18,249	39%	483	40	4,275	33%	113	44	5,132	38%	136	45
川崎北部	3,695	8%	424	38	706	5%	81	42	1,520	11%	175	46
川崎南部	4,295	9%	643	47	445	3%	67	41	238	2%	36	40
横須賀・三浦	4,166	9%	602	46	993	8%	144	45	886	6%	128	44
湘南東部	3,024	6%	416	37	1,147	9%	158	46	913	7%	125	44
湘南西部	3,554	8%	611	46	1,090	8%	187	48	1,504	11%	258	50
県央	4,286	9%	499	41	958	7%	112	44	1,586	12%	185	47
相模原	3,708	8%	511	42	2,578	20%	355	57	961	7%	132	44
県西	2,026	4%	602	46	894	7%	266	52	903	7%	268	50
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 14-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア 病棟数			
					県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	87,589		69	(53)	99,487		79	(77)
神奈川県	4,999	5.7%	54	47	3,955	4.0%	43	45
横浜	2,079	42%	55	47	1,736	44%	46	46
川崎北部	320	6%	37	44	167	4%	19	42
川崎南部	155	3%	23	41	256	6%	38	45
横須賀・三浦	384	8%	56	47	432	11%	62	48
湘南東部	377	8%	52	47	358	9%	49	46
湘南西部	426	9%	73	51	181	5%	31	44
県央	798	16%	93	54	385	10%	45	46
相模原	295	6%	41	45	260	7%	36	44
県西	165	3%	49	46	180	5%	53	47
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資_図表 14-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
神奈川県	19,568	18,231	50	54,137	29,045	12,606	38.6%	48	0.4%	48
横浜	8,576	7,895	0	19,162	10,621	4,242	42.6%	49	0.0%	48
川崎北部	676	676	0	5,247	3,081	646	18.0%	40	0.0%	48
川崎南部	1,706	1,616	0	3,324	2,727	397	37.2%	47	0.0%	48
横須賀・三浦	2,387	1,895	50	3,831	2,262	943	45.6%	50	5.0%	50
湘南東部	937	937	0	4,101	2,095	1,093	30.9%	45	0.0%	48
湘南西部	2,073	2,017	0	4,089	1,497	1,090	57.4%	55	0.0%	48
県央	750	744	0	6,043	3,499	958	17.5%	40	0.0%	48
相模原	1,401	1,395	0	5,597	2,293	2,343	37.8%	47	0.0%	48
県西	1,062	1,056	0	2,743	970	894	52.1%	53	0.0%	48
出典	地方厚生局指定一覽令和4年4月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県／市区町村／日本赤十字社／済生会／独立行政法人地域医療機能推進機構／地方独立行政法人／独立行政法人国立病院機構／国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覽掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

14.神奈川県(2022年版)

資_図表 14-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	2,315,172		1,835	(812)	839,196		665	(271)
神奈川県	163,819	7.1%	1,773	49	55,692	6.6%	603	48
横浜	67,453	41%	1,786	49	23,340	42%	618	48
川崎北部	14,342	9%	1,648	48	4,812	9%	553	46
川崎南部	16,501	10%	2,471	58	5,136	9%	769	54
横須賀・三浦	13,339	8%	1,929	51	3,264	6%	472	43
湘南東部	11,232	7%	1,544	46	4,476	8%	615	48
湘南西部	12,974	8%	2,230	55	3,852	7%	662	50
県央	11,314	7%	1,318	44	4,740	9%	552	46
相模原	12,883	8%	1,776	49	4,464	8%	615	48
県西	3,781	2%	1,124	41	1,608	3%	478	43
出典	令和3年度病床機能報告 (令和2年4月～令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資_図表 14-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	384,332		305	(99)	243,064		193	(76)	141,268		112	(34)
神奈川県	26,219	6.8%	284	48	16,323	6.7%	177	48	9,896	7.0%	107	49
横浜	10,751	41%	285	48	6,588	40%	174	48	4,163	42%	110	49
川崎北部	2,403	9%	276	47	1,603	10%	184	49	800	8%	92	44
川崎南部	2,197	8%	329	52	1,267	8%	190	50	930	9%	139	58
横須賀・三浦	2,047	8%	296	49	1,231	8%	178	48	816	8%	118	52
湘南東部	1,842	7%	253	45	976	6%	134	42	866	9%	119	52
湘南西部	2,234	9%	384	58	1,693	10%	291	63	541	5%	93	44
県央	1,936	7%	225	42	1,151	7%	134	42	785	8%	91	44
相模原	2,031	8%	280	48	1,401	9%	193	50	630	6%	87	43
県西	780	3%	232	43	415	3%	123	41	366	4%	109	49
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 14-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科専門医数				小児科専門医数				産婦人科専門医数			
	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	
全国	33,119	26.3	(12.4)		14,168	11.2	(4.9)		11,602	9.2	(4.3)	
神奈川県	2,132	6.4%	23.1	47	954	6.7%	10.3	48	802	6.9%	8.7	49
横浜	918	43%	24.3	48	437	46%	11.6	51	369	46%	9.8	51
川崎北部	222	10%	25.5	49	94	10%	10.8	49	69	9%	7.9	47
川崎南部	201	9%	30.1	53	83	9%	12.4	52	68	8%	10.2	52
横須賀・三浦	184	9%	26.6	50	56	6%	8.1	44	50	6%	7.2	45
湘南東部	136	6%	18.7	44	65	7%	8.9	45	63	8%	8.7	49
湘南西部	164	8%	28.2	52	61	6%	10.5	48	49	6%	8.4	48
県央	96	5%	11.2	38	59	6%	6.9	41	47	6%	5.5	41
相模原	166	8%	22.9	47	78	8%	10.8	49	64	8%	8.8	49
県西	45	2%	13.4	40	21	2%	6.2	40	23	3%	6.8	44
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 14-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科専門医数				眼科専門医数				耳鼻咽喉科専門医数			
	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	
全国	5,948	4.7	(2.3)		9,835	7.8	(3.1)		7,558	6.0	(2.7)	
神奈川県	466	7.8%	5.0	51	651	6.6%	7.0	48	480	6.4%	5.2	47
横浜	218	47%	5.8	55	279	43%	7.4	49	214	45%	5.7	49
川崎北部	43	9%	4.9	51	60	9%	6.9	47	45	9%	5.2	47
川崎南部	45	10%	6.7	59	56	9%	8.4	52	45	9%	6.7	53
横須賀・三浦	42	9%	6.1	56	49	8%	7.1	48	50	10%	7.2	55
湘南東部	24	5%	3.3	44	60	9%	8.2	51	27	6%	3.7	41
湘南西部	23	5%	4.0	47	32	5%	5.5	43	30	6%	5.2	47
県央	28	6%	3.3	44	47	7%	5.5	42	25	5%	2.9	38
相模原	33	7%	4.5	49	53	8%	7.3	48	35	7%	4.8	46
県西	10	2%	3.0	43	15	2%	4.5	39	9	2%	2.7	38
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

14.神奈川県(2022年版)

資_図表 14-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
神奈川県	659	6.6%	7.1	48	1,364	6.1%	14.8	46	1,116	6.4%	12.1	46
横浜	307	47%	8.1	51	579	42%	15.3	47	481	43%	12.7	48
川崎北部	63	10%	7.2	48	104	8%	11.9	42	99	9%	11.4	45
川崎南部	31	5%	4.6	41	137	10%	20.5	54	99	9%	14.8	52
横須賀・三浦	57	9%	8.2	51	91	7%	13.2	44	99	9%	14.3	51
湘南東部	51	8%	7.0	48	85	6%	11.7	41	71	6%	9.8	42
湘南西部	42	6%	7.2	48	97	7%	16.7	49	70	6%	12.0	46
県央	46	7%	5.4	43	96	7%	11.2	41	84	8%	9.8	42
相模原	37	6%	5.1	42	133	10%	18.3	51	78	7%	10.8	44
県西	25	4%	7.4	49	42	3%	12.5	43	35	3%	10.4	43
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 14-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科 専門医数				脳神経外科 専門医数				放射線科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
神奈川県	403	6.4%	4.4	47	450	6.3%	4.9	47	397	6.2%	4.3	48
横浜	177	44%	4.7	49	201	45%	5.3	49	169	43%	4.5	48
川崎北部	27	7%	3.1	42	46	10%	5.3	48	54	14%	6.2	53
川崎南部	35	9%	5.2	51	38	8%	5.7	50	45	11%	6.7	55
横須賀・三浦	30	7%	4.3	47	32	7%	4.6	46	30	8%	4.3	48
湘南東部	32	8%	4.4	47	25	6%	3.4	41	14	4%	1.9	41
湘南西部	30	7%	5.2	51	31	7%	5.3	49	31	8%	5.3	51
県央	26	6%	3.0	41	36	8%	4.2	44	19	5%	2.2	41
相模原	34	8%	4.7	49	29	6%	4.0	43	30	8%	4.1	47
県西	12	3%	3.6	44	12	3%	3.6	42	5	1%	1.5	39
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 14-17 専門医数(麻醉科、病理、救急科)

二次医療圏	麻醉科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
神奈川県	536	6.7%	5.8	48	110	6.0%	1.2	47	371	7.9%	4.0	51
横浜	263	49%	7.0	52	43	39%	1.1	47	158	43%	4.2	52
川崎北部	43	8%	4.9	46	9	8%	1.0	46	41	11%	4.7	54
川崎南部	43	8%	6.4	50	16	15%	2.4	59	38	10%	5.7	59
横須賀・三浦	39	7%	5.6	48	11	10%	1.6	51	31	8%	4.5	53
湘南東部	35	7%	4.8	46	6	5%	0.8	44	20	5%	2.7	46
湘南西部	28	5%	4.8	46	13	12%	2.2	58	30	8%	5.2	56
県央	31	6%	3.6	42	5	5%	0.6	41	24	6%	2.8	46
相模原	42	8%	5.8	48	6	5%	0.8	44	21	6%	2.9	46
県西	12	2%	3.6	42	1	1%	0.3	39	8	2%	2.4	44
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 14-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
神奈川県	170	7.2%	1.8	50	165	5.8%	1.8	47
横浜	80	47%	2.1	52	83	50%	2.2	50
川崎北部	6	4%	0.7	42	14	8%	1.6	46
川崎南部	18	11%	2.7	56	4	2%	0.6	40
横須賀・三浦	15	9%	2.2	52	15	9%	2.2	49
湘南東部	15	9%	2.1	51	11	7%	1.5	45
湘南西部	10	6%	1.7	49	12	7%	2.1	49
県央	8	5%	0.9	43	12	7%	1.4	45
相模原	13	8%	1.8	49	5	3%	0.7	40
県西	5	3%	1.5	47	9	5%	2.7	52
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

14.神奈川県(2022年版)

資_図表 14-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
神奈川県	59,201	5.1%	641	40	47,411	5.2%	513	41	11,790	4.8%	128	41
横浜	23,480	40%	622	39	18,910	40%	501	40	4,570	39%	121	40
川崎北部	4,602	8%	529	36	3,744	8%	430	37	857	7%	98	37
川崎南部	4,743	8%	710	43	3,709	8%	555	43	1,034	9%	155	45
横須賀・三浦	4,855	8%	702	42	3,753	8%	543	42	1,102	9%	159	45
湘南東部	3,991	7%	548	37	3,009	6%	414	37	982	8%	135	42
湘南西部	4,720	8%	811	46	3,994	8%	686	48	726	6%	125	41
県央	4,989	8%	581	38	3,851	8%	448	38	1,139	10%	133	42
相模原	5,506	9%	759	44	4,611	10%	636	46	895	8%	123	40
県西	2,316	4%	688	42	1,830	4%	544	42	485	4%	144	43
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 14-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	療法士総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
神奈川県	7,165	4.8%	78	43	23,872	7.4%	258	50
横浜	3,058	43%	81	44	10,256	43%	272	52
川崎北部	496	7%	57	40	1,956	8%	225	47
川崎南部	370	5%	55	40	1,848	8%	277	52
横須賀・三浦	551	8%	80	44	1,752	7%	253	50
湘南東部	488	7%	67	42	2,055	9%	282	53
湘南西部	566	8%	97	47	1,414	6%	243	49
県央	872	12%	102	47	1,880	8%	219	46
相模原	513	7%	71	42	1,757	7%	242	49
県西	251	4%	75	43	954	4%	284	53
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資_図表 14-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
神奈川県	939	6.1%	0.8	49	80	4.7%	0.1	47	919	6.5%	0.7	49
横浜	371	40%	0.7	48	40	50%	0.1	49	395	43%	0.8	51
川崎北部	80	9%	0.8	51	3	4%	0.0	42	76	8%	0.8	52
川崎南部	64	7%	1.0	54	3	4%	0.0	44	45	5%	0.7	47
横須賀・三浦	92	10%	0.7	48	6	8%	0.0	44	71	8%	0.6	43
湘南東部	97	10%	1.0	54	9	11%	0.1	50	79	9%	0.8	52
湘南西部	69	7%	0.8	50	2	3%	0.0	41	55	6%	0.6	45
県央	66	7%	0.6	44	7	9%	0.1	46	79	9%	0.7	48
相模原	54	6%	0.6	43	6	8%	0.1	46	73	8%	0.8	50
県西	46	5%	0.8	50	4	5%	0.1	47	46	5%	0.8	52
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

資_図表 14-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	施設数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
神奈川県	124,431	6.9%	101	53	58,081	5.6%	47	44	66,350	8.6%	54	59
横浜	51,998	42%	104	55	25,868	45%	52	47	26,130	39%	52	58
川崎北部	13,260	11%	140	78	4,511	8%	48	44	8,749	13%	92	87
川崎南部	5,648	5%	86	43	2,325	4%	36	36	3,323	5%	51	57
横須賀・三浦	11,194	9%	91	46	5,345	9%	43	41	5,849	9%	47	54
湘南東部	8,763	7%	89	45	3,954	7%	40	39	4,809	7%	49	55
湘南西部	8,185	7%	95	49	3,530	6%	41	40	4,655	7%	54	59
県央	9,572	8%	86	43	4,728	8%	43	41	4,844	7%	44	52
相模原	9,831	8%	102	53	4,932	8%	51	47	4,899	7%	51	57
県西	5,980	5%	105	55	2,888	5%	51	46	3,092	5%	54	59
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

14.神奈川県(2022年版)

資_図表 14-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	老人保健施設(老健)			特別養護老人ホーム(特養)定員数	特別養護老人ホーム(特養)			介護療養病床数	介護療養病床			介護医療院定員数	介護医療院		
		全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差		全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差		全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差		全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
神奈川県	19,693	5.4%	16	44	37,300	6.2%	30	48	367	1.5%	0.3	46	721	1.8%	0.6	46
横浜	9,441	48%	19	49	16,167	43%	32	50	137	37%	0.3	46	123	17%	0.2	45
川崎北部	1,539	8%	16	45	2,882	8%	30	48	90	25%	0.9	48	0	0%	0	44
川崎南部	622	3%	10	34	1,703	5%	26	43	0	0%	0	45	0	0%	0	44
横須賀・三浦	1,733	9%	14	41	3,612	10%	29	47	0	0%	0	45	0	0%	0	44
湘南東部	1,326	7%	13	40	2,508	7%	25	43	60	16%	0.6	47	60	8%	0.6	46
湘南西部	1,258	6%	15	42	2,220	6%	26	43	0	0%	0	45	52	7%	0.6	46
県央	1,605	8%	15	42	3,123	8%	28	46	0	0%	0	45	0	0%	0	44
相模原	1,271	6%	13	40	3,273	9%	34	51	80	22%	0.8	48	308	43%	3.2	53
県西	898	5%	16	44	1,812	5%	32	49	0	0%	0	45	178	25%	3.1	53
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資_図表 14-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	有料老人ホーム			軽費ホーム	軽費ホーム			グループホーム	グループホーム		
		全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差		全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差		全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
神奈川県	37,341	14.4%	30.3	67	769	3.2%	0.6	47	13,665	6.4%	11.1	49
横浜	14,875	40%	29.8	67	290	38%	0.6	47	5,813	43%	11.7	50
川崎北部	5,808	16%	61.3	100	214	28%	2.3	55	1,493	11%	15.7	58
川崎南部	1,762	5%	26.9	64	0	0%	0	44	851	6%	13.0	53
横須賀・三浦	4,008	11%	32.4	70	0	0%	0	44	1,203	9%	9.7	47
湘南東部	2,186	6%	22.2	59	0	0%	0	44	772	6%	7.8	44
湘南西部	2,774	7%	32.3	70	225	29%	2.6	56	684	5%	8.0	44
県央	2,167	6%	19.6	56	0	0%	0	44	930	7%	8.4	45
相模原	1,941	5%	20.0	57	40	5%	0.4	46	1,337	10%	13.8	54
県西	1,820	5%	31.9	69	0	0%	0	44	582	4%	10.2	48
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 14-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)				サ高住 (非特定 施設)			
					サ高住 (特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (非特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
神奈川県	14,575	5.3%	11.8	46	1,563	4.7%	1.3	47	13,012	5.4%	10.6	46
横浜	5,152	35%	10.3	44	98	6%	0.2	42	5,054	39%	10.1	46
川崎北部	1,234	8%	13.0	47	0	0%	0	41	1,234	9%	13.0	50
川崎南部	710	5%	10.8	44	25	2%	0.4	43	685	5%	10.5	46
横須賀・三浦	638	4%	5.2	36	33	2%	0.3	42	605	5%	4.9	38
湘南東部	1,851	13%	18.8	56	48	3%	0.5	43	1,803	14%	18.3	58
湘南西部	972	7%	11.3	45	157	10%	1.8	50	815	6%	9.5	45
県央	1,747	12%	15.8	51	477	31%	4.3	63	1,270	10%	11.5	48
相模原	1,581	11%	16.3	52	291	19%	3.0	56	1,290	10%	13.3	51
県西	690	5%	12.1	46	434	28%	7.6	80	256	2%	4.5	37
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 14-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)				看護師数 (訪問)			
					看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
神奈川県	11,380	6.0%	9.2	46	6,702	5.6%	5.4	45	4,678	6.8%	3.8	51
横浜	4,811	42%	9.7	48	2,733	41%	5.5	45	2,078	44%	4.2	54
川崎北部	1,147	10%	12.1	58	767	11%	8.1	58	380	8%	4.0	52
川崎南部	582	5%	8.9	45	282	4%	4.3	40	300	6%	4.6	57
横須賀・三浦	915	8%	7.4	38	593	9%	4.8	42	321	7%	2.6	42
湘南東部	828	7%	8.4	43	468	7%	4.7	42	360	8%	3.7	50
湘南西部	781	7%	9.1	46	453	7%	5.3	44	328	7%	3.8	51
県央	895	8%	8.1	41	534	8%	4.8	42	361	8%	3.3	47
相模原	885	8%	9.1	46	535	8%	5.5	46	350	7%	3.6	49
県西	535	5%	9.4	47	336	5%	5.9	47	200	4%	3.5	48
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

14.神奈川県(2022年版)

資_図表 14-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員数 (介護施設等)				介護職員数 (在宅)			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531		71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)
神奈川県	96,940	6.2%	79	46	83,049	6.3%	67	47	13,891	6.1%	11.3	48
横浜	41,207	43%	83	49	35,408	43%	71	50	5,799	42%	11.6	49
川崎北部	8,263	9%	87	53	7,110	9%	75	53	1,153	8%	12.2	50
川崎南部	5,073	5%	77	45	4,004	5%	61	42	1,069	8%	16.3	58
横須賀・三浦	8,955	9%	72	41	7,725	9%	62	43	1,229	9%	9.9	45
湘南東部	6,908	7%	70	39	5,704	7%	58	39	1,204	9%	12.2	50
湘南西部	6,248	6%	73	41	5,525	7%	64	44	723	5%	8.4	42
県央	8,051	8%	73	41	7,061	9%	64	44	989	7%	8.9	43
相模原	7,924	8%	82	49	6,636	8%	69	48	1,288	9%	13.3	52
県西	4,312	4%	75	44	3,876	5%	68	47	435	3%	7.6	41
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 14-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療利用者数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護利用者数				訪問介護利用者数			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
神奈川県	132,577	9.0%	108	58	58,964	8.7%	48	58	77,872	6.8%	63	51
横浜	46,781	35%	94	54	27,477	47%	55	63	32,692	42%	66	52
川崎北部	10,844	8%	114	60	5,193	9%	55	63	6,912	9%	73	55
川崎南部	13,093	10%	200	84	3,042	5%	46	57	5,832	7%	89	62
横須賀・三浦	11,404	9%	92	54	4,148	7%	34	48	7,356	9%	59	49
湘南東部	14,219	11%	144	68	4,398	7%	45	56	6,027	8%	61	50
湘南西部	9,072	7%	106	57	3,591	6%	42	54	4,543	6%	53	46
県央	12,123	9%	110	59	4,900	8%	44	56	5,841	8%	53	46
相模原	9,677	7%	100	56	4,009	7%	41	54	6,297	8%	65	51
県西	5,364	4%	94	54	2,206	4%	39	52	2,372	3%	42	41
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの							

資_図表 14-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
神奈川県	357	4.1	42	336	3.6	43	-21	-6%
横浜	141	3.9	42	131	3.5	43	-10	-7%
川崎北部	18	2.3	38	20	2.3	40	2	11%
川崎南部	26	4.7	44	19	2.8	41	-7	-27%
横須賀・三浦	32	4.3	43	29	4.2	44	-3	-9%
湘南東部	23	3.4	40	25	3.4	43	2	9%
湘南西部	21	3.6	41	22	3.8	43	1	5%
県央	36	4.4	43	32	3.7	43	-4	-11%
相模原	35	5.0	44	35	4.8	46	0	0%
県西	25	6.9	50	23	6.8	51	-2	-8%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 14-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
神奈川県	5,977	68	46	6,907	75	47	930	16%
横浜	2,603	73	48	3,058	81	50	455	17%
川崎北部	419	55	39	536	62	40	117	28%
川崎南部	442	79	52	487	73	46	45	10%
横須賀・三浦	575	78	51	601	87	53	26	5%
湘南東部	496	74	49	600	82	51	104	21%
湘南西部	358	61	42	395	68	43	37	10%
県央	473	57	41	542	63	41	69	15%
相模原	360	51	38	428	59	38	68	19%
県西	251	70	47	260	77	48	9	4%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

14.神奈川県(2022年版)

資_図表 14-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
神奈川県	15,209	173	45	26,219	284	48	11,010	72%
横浜	6,173	172	45	10,751	285	48	4,578	74%
川崎北部	1,193	155	43	2,403	276	47	1,210	101%
川崎南部	1,277	229	52	2,197	329	52	920	72%
横須賀・三浦	1,271	173	45	2,047	296	49	776	61%
湘南東部	954	142	42	1,842	253	45	888	93%
湘南西部	1,307	221	51	2,234	384	58	927	71%
県央	976	119	39	1,936	225	42	960	98%
相模原	1,507	215	50	2,031	280	48	524	35%
県西	551	153	43	780	232	43	229	42%

出典 <総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月
<総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

資_図表 14-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
神奈川県	80,171	91	41	76,246	83	42	-3,925	-5%
横浜	29,470	82	39	28,569	76	41	-901	-3%
川崎北部	5,029	65	36	6,095	70	40	1,066	21%
川崎南部	5,879	105	43	5,136	77	41	-743	-13%
横須賀・三浦	7,097	96	42	6,374	92	44	-723	-10%
湘南東部	4,821	72	37	5,285	73	40	464	10%
湘南西部	7,430	126	47	6,363	109	47	-1,067	-14%
県央	7,409	90	41	7,131	83	42	-278	-4%
相模原	8,304	118	46	7,366	102	45	-938	-11%
県西	4,732	131	48	3,927	117	48	-805	-17%

出典 <総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月
<総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

資_図表 14-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
神奈川県	52,665	60	42	49,138	53	41	-3,527	-7%
横浜	20,521	57	41	19,008	50	40	-1,513	-7%
川崎北部	3,174	41	35	3,869	44	38	695	22%
川崎南部	5,034	90	52	4,401	66	46	-633	-13%
横須賀・三浦	4,954	67	44	4,474	65	45	-480	-10%
湘南東部	2,894	43	35	3,219	44	38	325	11%
湘南西部	4,159	70	45	3,713	64	45	-446	-11%
県央	5,171	63	43	4,544	53	41	-627	-12%
相模原	4,175	60	41	3,802	52	41	-373	-9%
県西	2,583	72	46	2,108	63	45	-475	-18%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 14-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
神奈川県	12,221	20	43	13,225	11	44	1,004	8%
横浜	3,135	13	39	4,327	9	42	1,192	38%
川崎北部	569	14	40	706	7	41	137	24%
川崎南部	474	12	39	445	7	40	-29	-6%
横須賀・三浦	998	14	40	1,008	8	42	10	1%
湘南東部	952	21	43	1,147	12	45	195	20%
湘南西部	1,348	32	50	1,090	13	47	-258	-19%
県央	651	15	40	995	9	43	344	53%
相模原	2,923	74	74	2,597	27	62	-326	-11%
県西	1,171	36	52	910	16	50	-261	-22%
出典	<療養病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

14-1. よこはま 横浜医療圏

構成市区町村

[鶴見区](#)
[青葉区](#)
[戸塚区](#)
[中区](#)
[港南区](#)

[神奈川区](#)
[都筑区](#)
[旭区](#)
[南区](#)
[栄区](#)

[港北区](#)
[西区](#)
[瀬谷区](#)
[磯子区](#)

[緑区](#)
[保土ヶ谷区](#)
[泉区](#)
[金沢区](#)

(横浜医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 横浜(横浜市鶴見区)は、総人口約3,777千人(2020年)、面積438km²、人口密度は8,630人/km²の大都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 横浜の総人口は2030年に3,668千人へと減少し(2020年比-3%)、2045年に3,446千人へと減少する(2030年比-6%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の498千人が、2030年にかけて614千人へと増加し(2020年比+23%)、2045年には691千人へと減少する(2030年比-6%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 横浜の一人当たり医療費(国保)は360千円(偏差値47)、介護給付費は266千円(偏差値51)であり、医療費はやや低いが、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が48(病院医師数48、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は39と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は40で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。横浜には、年間全身麻酔件数が2000例以上のNHO横浜医療センター(標準群・救命)、横浜市立みなと赤十字病院(標準群・救命)、昭和大学横浜市北部病院(標準群)、神奈川県立がんセンター(標準群)、横浜労災病院(標準群・救命)、横浜市立市民病院(特定群・救命)、昭和大学藤が丘病院(特定群・救命)、済生会横浜市南部病院(特定群)、横浜南共済病院(特定群・救命)、横浜市立大学附属市民総合医療センター(特定群・救命)、済生会横浜市東部病院(特定群・救命)、横浜市立大学附属病院(大学本院群)、1000例以上の国際親善総合病院(標準群)、横浜栄共済病院(標準群)、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院(標準群・救命)、横浜旭中央総合病院(標準群)、東戸塚記念病院(標準群)、神奈川県立こども医療センター(標準群)、けいゆう病院(標準群)、500例以上の横浜新都市脳神経外科病院(標準群)、横浜新緑総合病院(標準群)、上白根病院(標準群)、戸塚共立第2病院(標準群)、戸塚共立第1病院(標準群)、菊名記念病院(標準群)、磯子中央病院(標準群)、聖隷横浜病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は44と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値44と少なく、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は45で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は50で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 横浜の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、51,998人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が25,868床(偏差値47)、高齢者住宅等が26,130床(偏差値58)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、35,408人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設49、特別養護老人ホーム50、介護療養型医療施設46、介護医療院45、有料老人ホーム67、軽費ホーム47、グループホーム50、サ高住44である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値48と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値51と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、5,799人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(横浜医療圏) 2. 推移

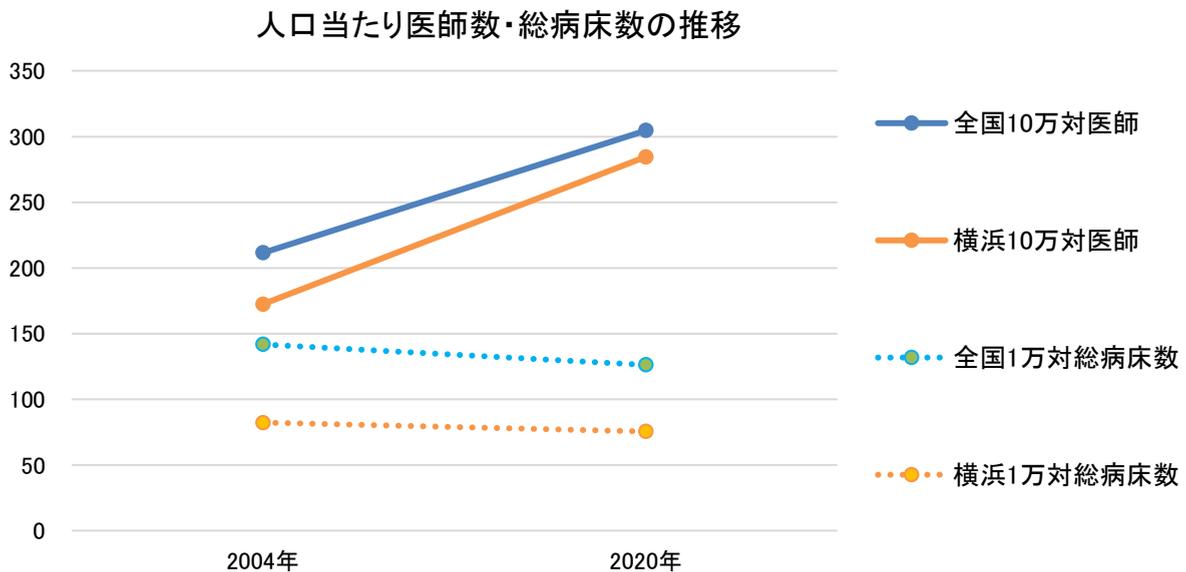
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は141(人口10万人当たり3.9病院(全国平均7.1)偏差値42)であったが、2020年に131(人口10万人当たり3.5病院(全国平均6.5)偏差値43)となり、16年間で10病院が減少した。

2004年の診療所数は2,603(人口10万人当たり73診療所(全国平均76)偏差値48)であったが、2020年に3,058(人口10万人当たり81診療所(全国平均81)偏差値50)と、455診療所が増加した。

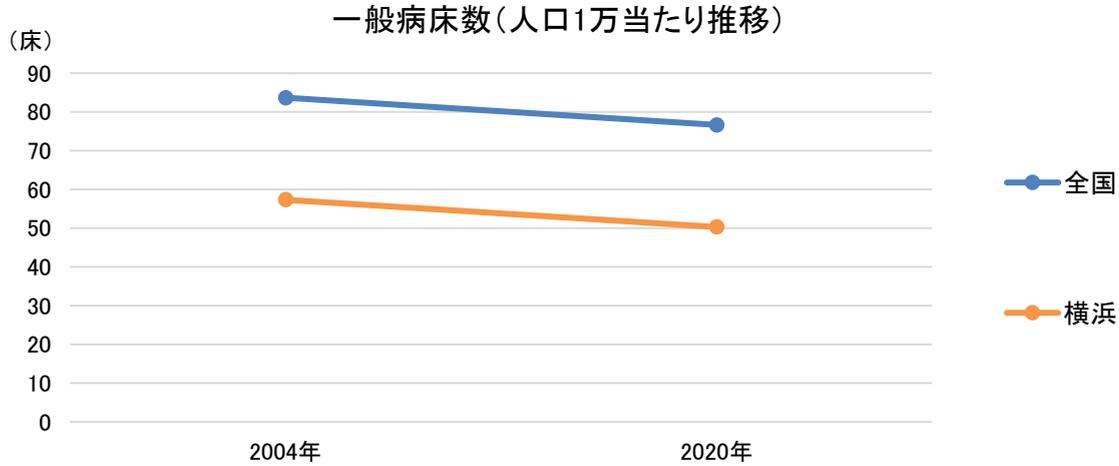
2004年の総病床数は29,470床(人口1万人当たり82(全国平均142)偏差値39)であったが、2020年に28,569床(人口1万人当たり76(全国平均126)偏差値41)と、901床の減少、率にして3%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は6,173人(人口10万人当たり172人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2020年に10,751人(人口10万人当たり285人(全国平均305人)偏差値48)と、4,578人の増加、率にして74%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



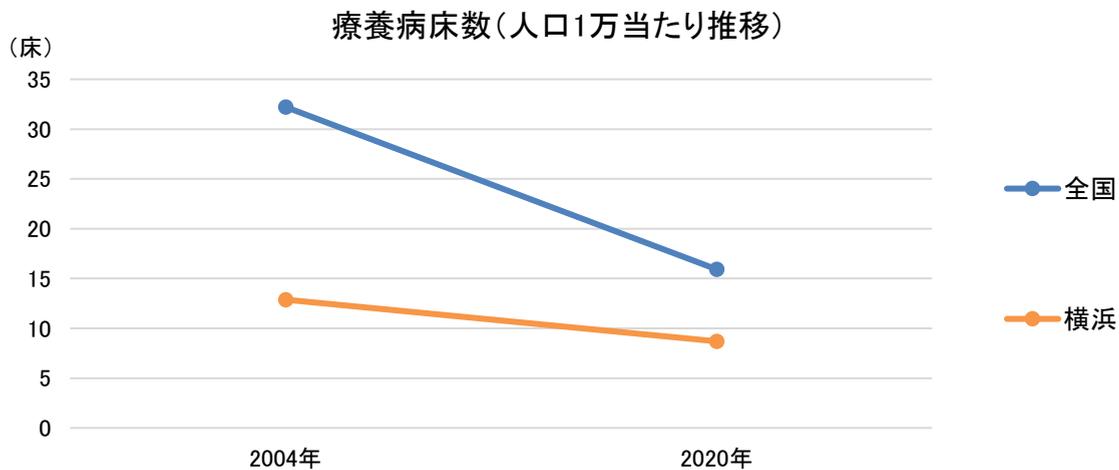
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は20,521床(人口1万人当たり57(全国平均84)偏差値41)であったが、2020年に19,008床(人口1万人当たり50(全国平均77)偏差値40)と、1,513床の減少、率にして7%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は3,135床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均32)偏差値39)であったが、2020年に4,327床(75歳以上1,000人当たり9(全国平均16)偏差値42)と、1,192床の増加、率にして38%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



14-2. かわさきほくぶ 川崎北部医療圏

構成市区町村

[高津区](#)

[多摩区](#)

[宮前区](#)

[麻生区](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(川崎北部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 川崎北部(川崎市高津区)は、総人口約870千人(2020年)、面積79km²、人口密度は11,058人/km²の大都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 川崎北部の総人口は2030年に880千人へと増加し(2020年比+1%)、2045年に863千人へと減少する(2030年比-2%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の95千人が、2030年にかけて131千人へと増加し(2020年比+38%)、2045年には166千人へと減少する(2030年比-2%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 川崎北部の一人当たり医療費(国保)は339千円(偏差値43)、介護給付費は272千円(偏差値53)であり、医療費は低い、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が47(病院医師数49、診療所医師数44)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は36と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は38で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は48と全国平均レベルである。川崎北部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の新百合ヶ丘総合病院(標準群)、帝京大学溝口病院(特定群)、聖マリアンナ医科大学病院(大学本院群・救命)、1000例以上の川崎市立多摩病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は42と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値40と少なく、回復期病床数は偏差値44と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は40で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 川崎北部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、13,260人(75歳以上1,000人当たりの偏差値78)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,511床(偏差値44)、高齢者住宅等が8,749床(偏差値87)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、7,110人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設45、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設48、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム100、軽費ホーム55、グループホーム58、サ高住47である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値51と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値42と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値52と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、1,153人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(川崎北部医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

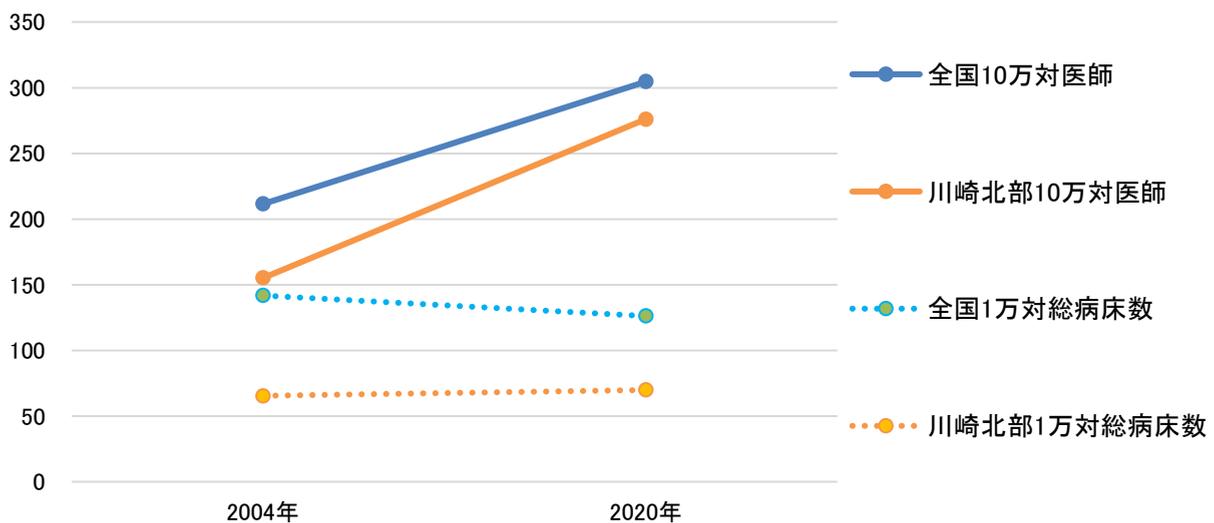
2004年の病院数は18(人口10万人当たり2.3病院(全国平均7.1)偏差値38)であったが、2020年に20(人口10万人当たり2.3病院(全国平均6.5)偏差値40)となり、16年間で2病院が増加した。

2004年の診療所数は419(人口10万人当たり55診療所(全国平均76)偏差値39)であったが、2020年に536(人口10万人当たり62診療所(全国平均81)偏差値40)と、117診療所が増加した。

2004年の総病床数は5,029床(人口1万人当たり65(全国平均142)偏差値36)であったが、2020年に6,095床(人口1万人当たり70(全国平均126)偏差値40)と、1,066床の増加、率にして21%の増加(全国平均12%の減少)が見られた。

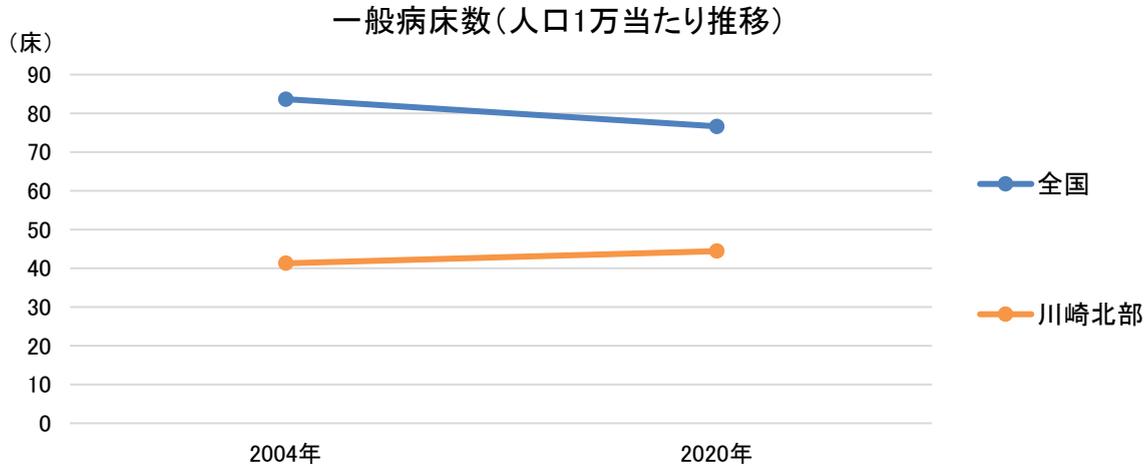
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,193人(人口10万人当たり155人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に2,403人(人口10万人当たり276人(全国平均305人)偏差値47)と、1,210人の増加、率にして101%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



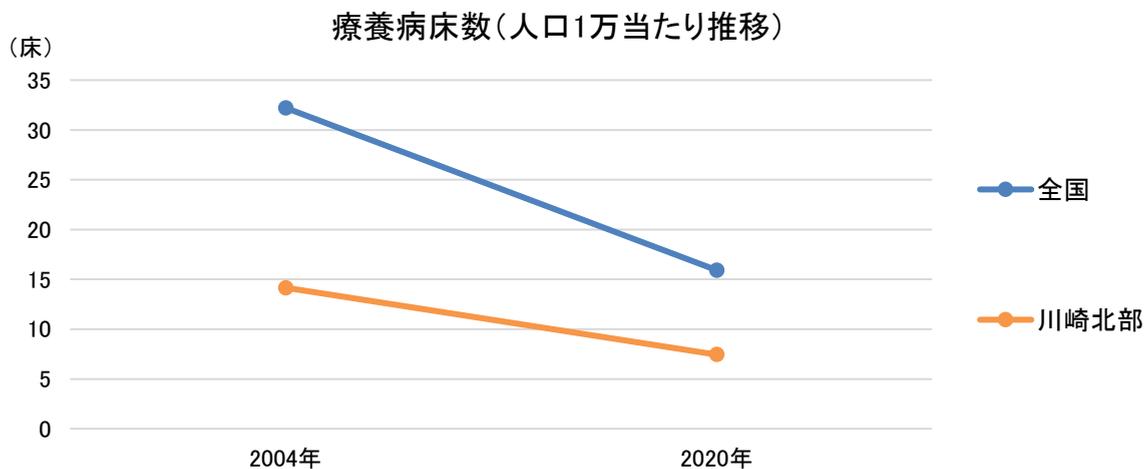
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,174床(人口1万人当たり41(全国平均84)偏差値35)であったが、2020年に3,869床(人口1万人当たり44(全国平均77)偏差値38)と、695床の増加、率にして22%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は569床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均32)偏差値40)であったが、2020年に706床(75歳以上1,000人当たり7(全国平均16)偏差値41)と、137床の増加、率にして24%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



14-3. かわさきなんぶ 川崎南部医療圏

構成市区町村 [川崎区](#) [幸区](#) [中原区](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(川崎南部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 川崎南部(川崎市川崎区)は、総人口約668千人(2020年)、面積64km²、人口密度は10,388人/km²の大都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 川崎南部の総人口は2030年に681千人へと増加し(2020年比+2%)、2045年に687千人へと増加する(2030年比+1%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の65千人が、2030年にかけて79千人へと増加し(2020年比+22%)、2045年には92千人へと増加する(2030年比+1%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 川崎南部の一人当たり医療費(国保)は349千円(偏差値45)、介護給付費は272千円(偏差値53)であり、医療費はやや低いが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が52(病院医師数50、診療所医師数58)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は多い。総看護師数の偏差値は43と少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は47で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は58と多い。川崎南部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の日本医科大学武蔵小杉病院(標準群・救命)、川崎幸病院(標準群)、川崎市立川崎病院(標準群・救命)、関東労災病院(特定群)、1000例以上の日本鋼管病院(標準群)、太田総合病院(標準群)、500例以上の聖マリアンナ医科大学東横病院(標準群)、川崎市立井田病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は41と療養病床数は少ない。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値40と少なく、回復期病床数は偏差値41と少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は40で精神病床数は少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 川崎南部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,648人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,325床(偏差値36)、高齢者住宅等が3,323床(偏差値57)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4,004人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設34、特別養護老人ホーム43、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム64、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム53、サ高住44である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値54とやや多く、在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値47とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、1,069人(75歳以上1,000人当たりの偏差値58)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

(川崎南部医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

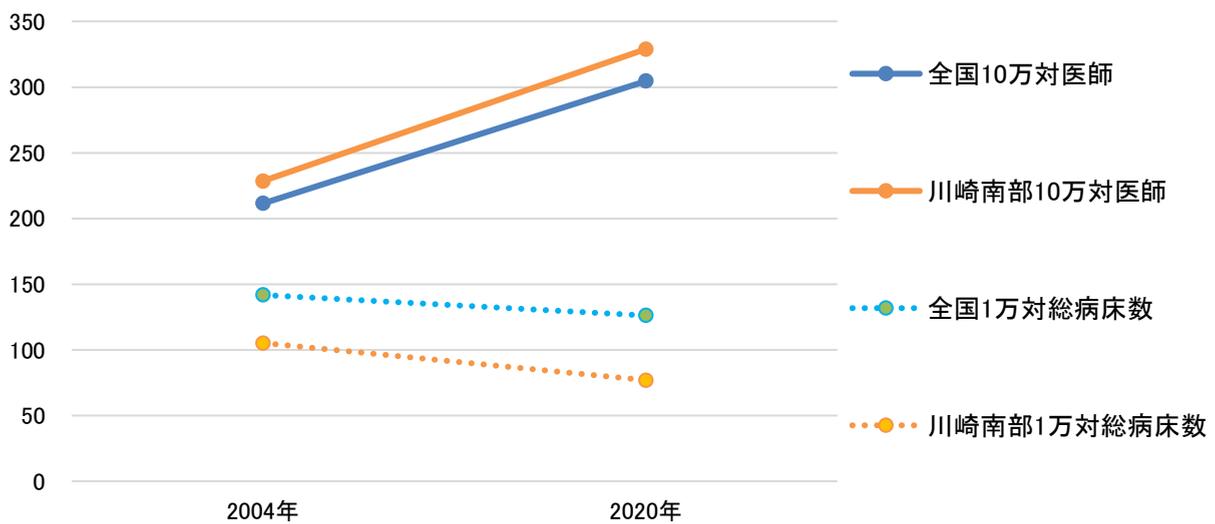
2004年の病院数は26(人口10万人当たり4.7病院(全国平均7.1)偏差値44)であったが、2020年に19(人口10万人当たり2.8病院(全国平均6.5)偏差値41)となり、16年間で7病院が減少した。

2004年の診療所数は442(人口10万人当たり79診療所(全国平均76)偏差値52)であったが、2020年に487(人口10万人当たり73診療所(全国平均81)偏差値46)と、45診療所が増加した。

2004年の総病床数は5,879床(人口1万人当たり105(全国平均142)偏差値43)であったが、2020年に5,136床(人口1万人当たり77(全国平均126)偏差値41)と、743床の減少、率にして13%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

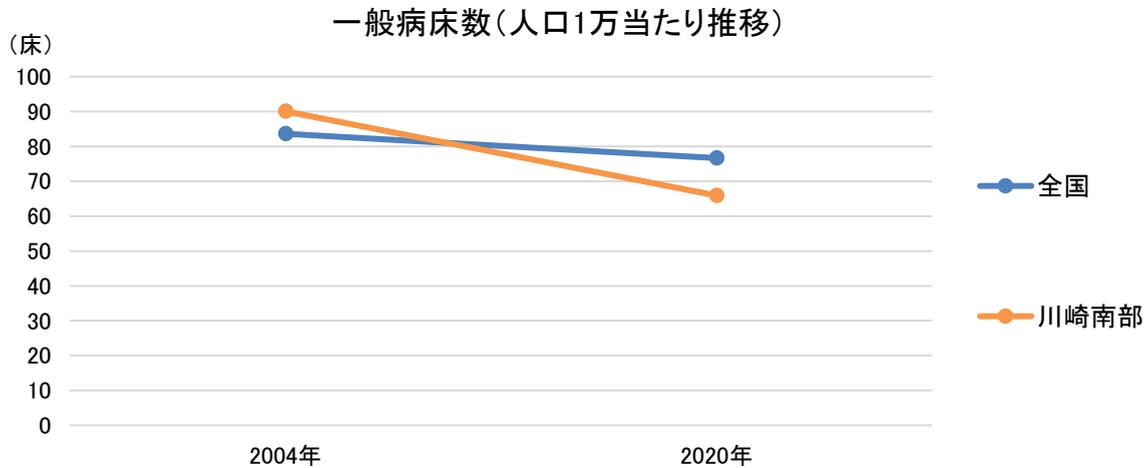
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,277人(人口10万人当たり229人(全国平均212人)偏差値52)であったが、2020年に2,197人(人口10万人当たり329人(全国平均305人)偏差値52)と、920人の増加、率にして72%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



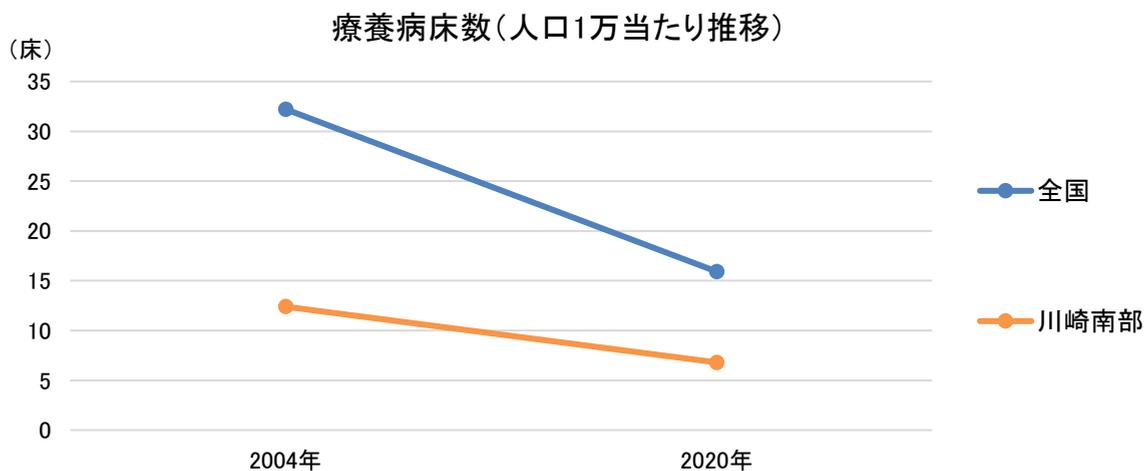
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は5,034床(人口1万人当たり90(全国平均84)偏差値52)であったが、2020年に4,401床(人口1万人当たり66(全国平均77)偏差値46)と、633床の減少、率にして13%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は474床(75歳以上1,000人当たり12(全国平均32)偏差値39)であったが、2020年に445床(75歳以上1,000人当たり7(全国平均16)偏差値40)と、29床の減少、率にして6%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



14-4. よこすか みうら 横須賀・三浦医療圏

構成市区町村 [横須賀市](#) [鎌倉市](#) [逗子市](#) [三浦市](#)
[葉山町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(横須賀・三浦医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 横須賀・三浦(横須賀市)は、総人口約692千人(2020年)、面積207km²、人口密度は3,343人/km²の大都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 横須賀・三浦の総人口は2030年に629千人へと減少し(2020年比-9%)、2045年に534千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の124千人が、2030年にかけて137千人へと増加し(2020年比+10%)、2045年には129千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 横須賀・三浦の一人当たり医療費(国保)は371千円(偏差値50)、介護給付費は255千円(偏差値48)であり、医療費、介護給付費ともに全国平均レベルである。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が49(病院医師数48、診療所医師数52)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は42と少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は46で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は51と全国平均レベルである。横須賀・三浦には、年間全身麻酔件数が2000例以上の湘南鎌倉総合病院(特定群・救命)、横須賀共済病院(特定群・救命)、1000例以上の大船中央病院(標準群)、横須賀市立うわまち病院(標準群・救命)、500例以上の横須賀市立市民病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は45と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値44と少なく、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は44で精神病床数は少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は53で診療所数はやや多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 横須賀・三浦の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、11,194人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が5,345床(偏差値41)、高齢者住宅等が5,849床(偏差値54)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、7,725人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設41、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム70、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム47、サ高住36である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値48と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値43と少ない。介護職員(在宅)の合計は、1,229人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

(横須賀・三浦医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

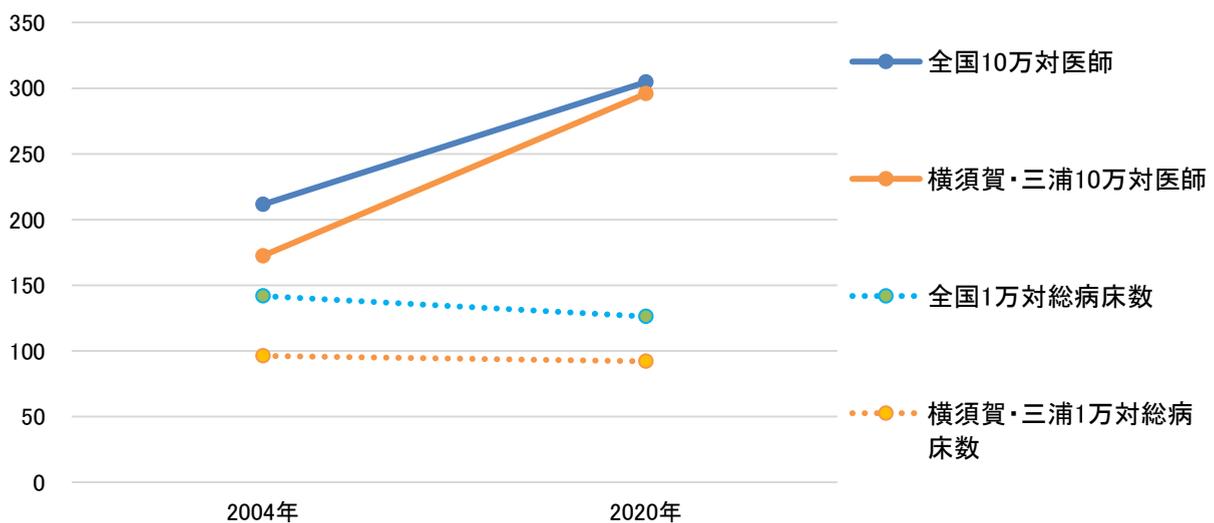
2004年の病院数は32(人口10万人当たり4.3病院(全国平均7.1)偏差値43)であったが、2020年に29(人口10万人当たり4.2病院(全国平均6.5)偏差値44)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は575(人口10万人当たり78診療所(全国平均76)偏差値51)であったが、2020年に601(人口10万人当たり87診療所(全国平均81)偏差値53)と、26診療所が増加した。

2004年の総病床数は7,097床(人口1万人当たり96(全国平均142)偏差値42)であったが、2020年に6,374床(人口1万人当たり92(全国平均126)偏差値44)と、723床の減少、率にして10%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

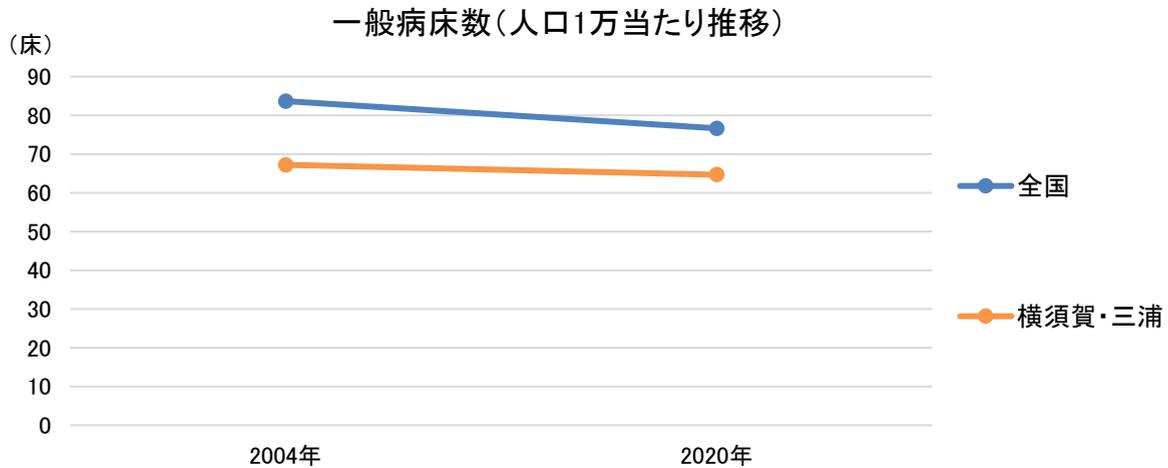
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,271人(人口10万人当たり173人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2020年に2,047人(人口10万人当たり296人(全国平均305人)偏差値49)と、776人の増加、率にして61%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



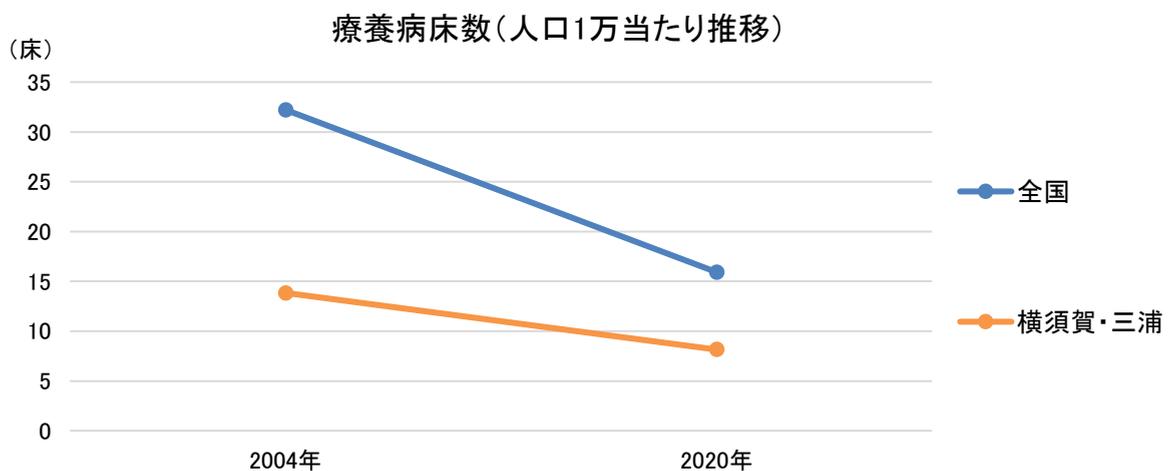
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は4,954床(人口1万人当たり67(全国平均84)偏差値44)であったが、2020年に4,474床(人口1万人当たり65(全国平均77)偏差値45)と、480床の減少、率にして10%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は998床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均32)偏差値40)であったが、2020年に1,008床(75歳以上1,000人当たり8(全国平均16)偏差値42)と、10床の増加、率にして1%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



14-5. しょうなんとうぶ 湘南東部医療圏

構成市区町村

[藤沢市](#)

[茅ヶ崎市](#)

[寒川町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(湘南東部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 湘南東部(藤沢市)は、総人口約728千人(2020年)、面積119km²、人口密度は6,135人/km²の大都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 湘南東部の総人口は2030年に720千人へと減少し(2020年比-1%)、2045年に688千人へと減少する(2030年比-4%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の99千人が、2030年にかけて123千人へと増加し(2020年比+24%)、2045年には138千人へと減少する(2030年比-4%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 湘南東部の一人当たり医療費(国保)は345千円(偏差値44)、介護給付費は219千円(偏差値37)であり、医療費、介護給付費ともに低い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が45(病院医師数42、診療所医師数52)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院医師数は少ない。総看護師数の偏差値は37と少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は37で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は46とやや少ない。湘南東部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の藤沢市民病院(標準群・救命)、湘南藤沢徳洲会病院(特定群)、1000例以上の茅ヶ崎市立病院(標準群)、藤沢湘南台病院(標準群)、500例以上の湘南東部総合病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は46と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値42と少なく、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は44で精神病床数は少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は51で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 湘南東部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、8,763人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,954床(偏差値39)、高齢者住宅等が4,809床(偏差値55)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5,704人(75歳以上1,000人当たりの偏差値39)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設40、特別養護老人ホーム43、介護療養型医療施設47、介護医療院46、有料老人ホーム59、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム44、サ高住56である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値54とやや多く、在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値52と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、1,204人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(湘南東部医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

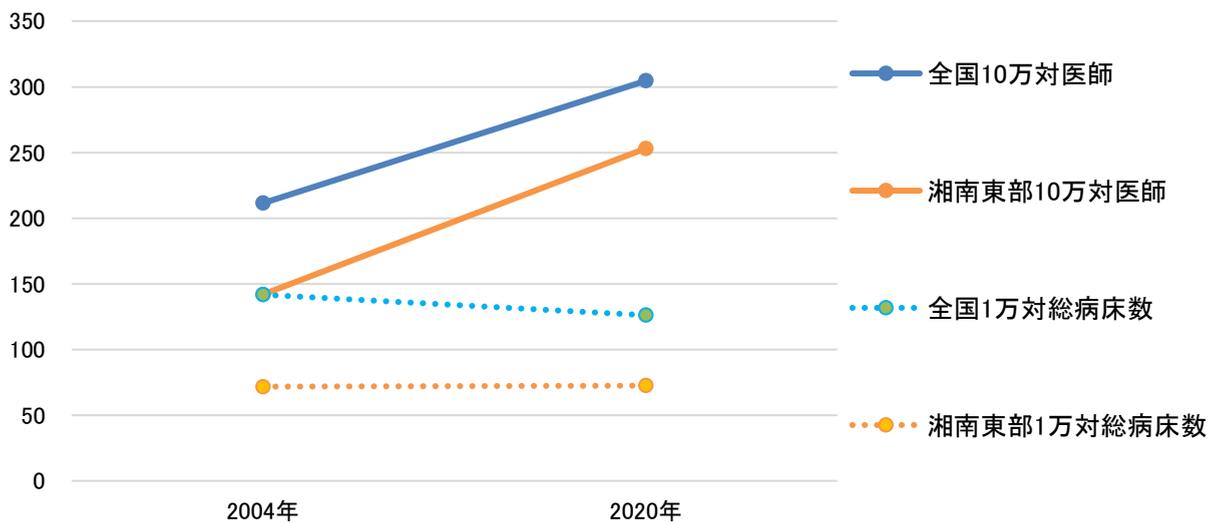
2004年の病院数は23(人口10万人当たり3.4病院(全国平均7.1)偏差値40)であったが、2020年に25(人口10万人当たり3.4病院(全国平均6.5)偏差値43)となり、16年間で2病院が増加した。

2004年の診療所数は496(人口10万人当たり74診療所(全国平均76)偏差値49)であったが、2020年に600(人口10万人当たり82診療所(全国平均81)偏差値51)と、104診療所が増加した。

2004年の総病床数は4,821床(人口1万人当たり72(全国平均142)偏差値37)であったが、2020年に5,285床(人口1万人当たり73(全国平均126)偏差値40)と、464床の増加、率にして10%の増加(全国平均12%の減少)が見られた。

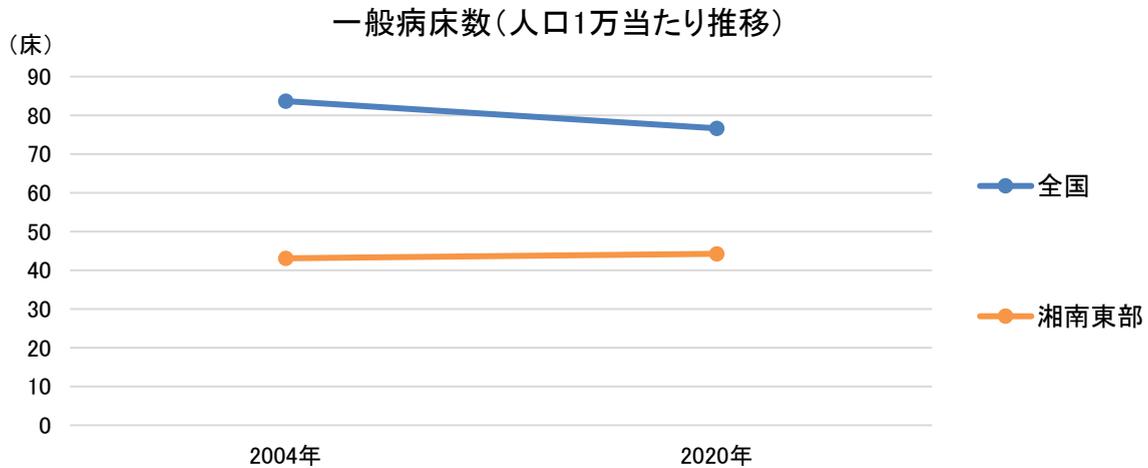
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は954人(人口10万人当たり142人(全国平均212人)偏差値42)であったが、2020年に1,842人(人口10万人当たり253人(全国平均305人)偏差値45)と、888人の増加、率にして93%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



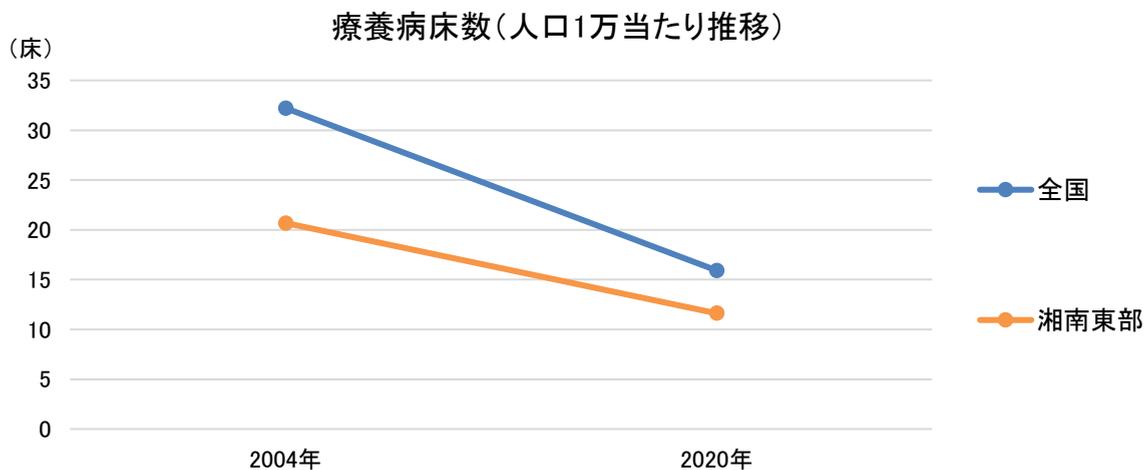
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,894床(人口1万人当たり43(全国平均84)偏差値35)であったが、2020年に3,219床(人口1万人当たり44(全国平均77)偏差値38)と、325床の増加、率にして11%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は952床(75歳以上1,000人当たり21(全国平均32)偏差値43)であったが、2020年に1,147床(75歳以上1,000人当たり12(全国平均16)偏差値45)と、195床の増加、率にして20%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



14-6. しょうなんせいぶ 湘南西部医療圏

構成市区町村

[平塚市](#)
[二宮町](#)

[秦野市](#)

[伊勢原市](#)

[大磯町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(湘南西部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 湘南西部(平塚市)は、総人口約582千人(2020年)、面積253km²、人口密度は2,296人/km²の大都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 湘南西部の総人口は2030年に540千人へと減少し(2020年比-7%)、2045年に464千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の86千人が、2030年にかけて112千人へと増加し(2020年比+30%)、2045年には112千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 湘南西部の一人当たり医療費(国保)は360千円(偏差値47)、介護給付費は227千円(偏差値39)であり、医療費はやや低く、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が58(病院医師数63、診療所医師数44)と、総医師数、病院医師数は多いが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は46とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は46で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は55とやや多い。湘南西部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の平塚市民病院(標準群・救命)、平塚共済病院(特定群)、東海大学医学部付属病院(大学本院群・救命)、1000例以上の伊勢原協同病院(標準群)、500例以上の秦野赤十字病院(標準群)、東海大学大磯病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値47とやや少なく、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は43で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 湘南西部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、8,185人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が3,530床(偏差値40)、高齢者住宅等が4,655床(偏差値59)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5,525人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設42、特別養護老人ホーム43、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院46、有料老人ホーム70、軽費ホーム56、グループホーム44、サ高住45である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値50と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値41と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値45とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、723人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(湘南西部医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

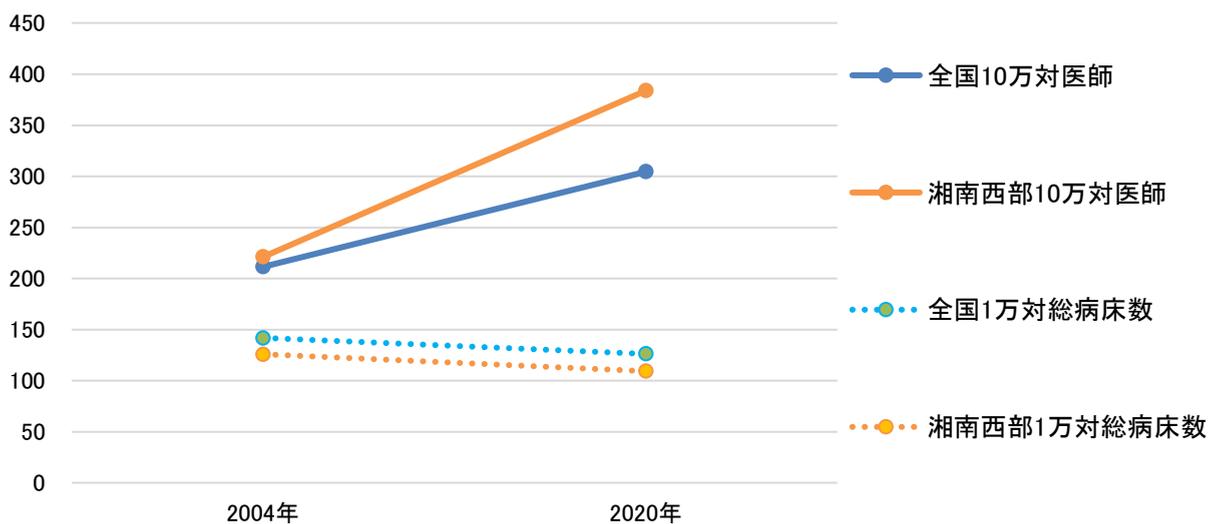
2004年の病院数は21(人口10万人当たり3.6病院(全国平均7.1)偏差値41)であったが、2020年に22(人口10万人当たり3.8病院(全国平均6.5)偏差値43)となり、16年間で1病院が増加した。

2004年の診療所数は358(人口10万人当たり61診療所(全国平均76)偏差値42)であったが、2020年に395(人口10万人当たり68診療所(全国平均81)偏差値43)と、37診療所が増加した。

2004年の総病床数は7,430床(人口1万人当たり126(全国平均142)偏差値47)であったが、2020年に6,363床(人口1万人当たり109(全国平均126)偏差値47)と、1,067床の減少、率にして14%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

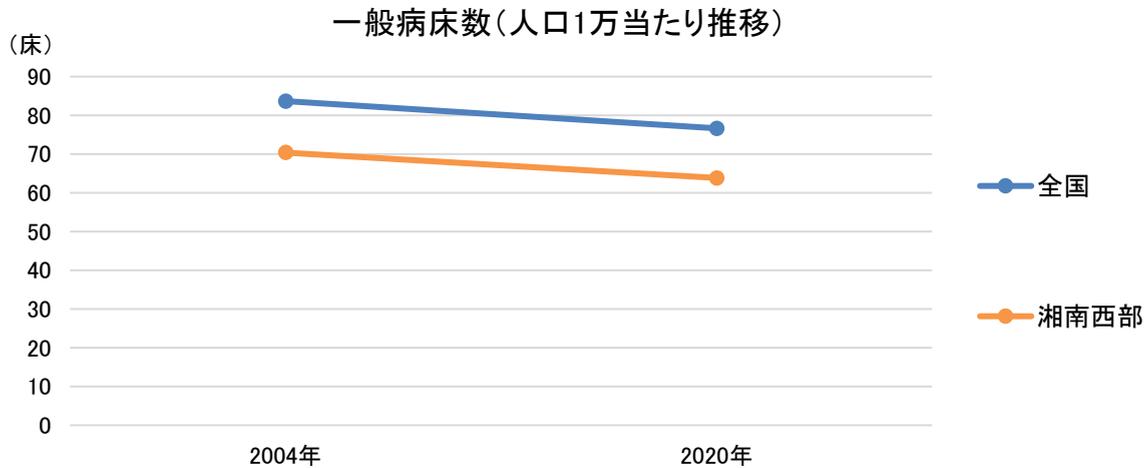
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,307人(人口10万人当たり221人(全国平均212人)偏差値51)であったが、2020年に2,234人(人口10万人当たり384人(全国平均305人)偏差値58)と、927人の増加、率にして71%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



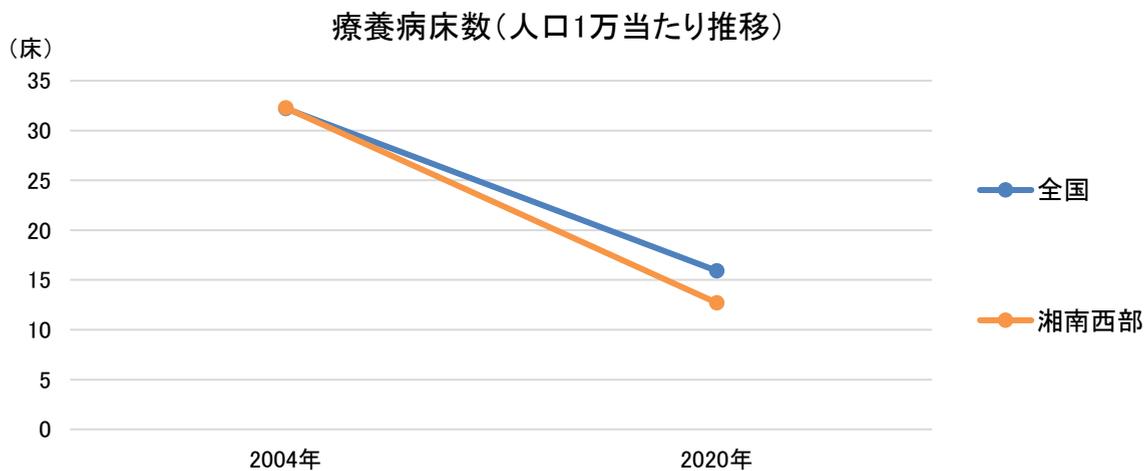
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は4,159床(人口1万人当たり70(全国平均84)偏差値45)であったが、2020年に3,713床(人口1万人当たり64(全国平均77)偏差値45)と、446床の減少、率にして11%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,348床(75歳以上1,000人当たり32(全国平均32)偏差値50)であったが、2020年に1,090床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均16)偏差値47)と、258床の減少、率にして19%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



14-7. けんおう 県中央医療圏

構成市区町村 [厚木市](#) [大和市](#) [海老名市](#) [座間市](#)
[綾瀬市](#) [愛川町](#) [清川村](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(県央医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 県央(厚木市)は、総人口約859千人(2020年)、面積293km²、人口密度は2,933人/km²の大都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 県央の総人口は2030年に815千人へと減少し(2020年比-5%)、2045年に742千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の111千人が、2030年にかけて140千人へと増加し(2020年比+26%)、2045年には145千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 県央の一人当たり医療費(国保)は344千円(偏差値44)、介護給付費は210千円(偏差値34)であり、医療費は低く、介護給付費は非常に低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が42(病院医師数42、診療所医師数44)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は38と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は41で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は44と少ない。県央には、年間全身麻酔件数が2000例以上の海老名総合病院(標準群・救命)、1000例以上の大和市立病院(標準群)、厚木市立病院(標準群)、500例以上の座間総合病院(標準群)、相模台病院(標準群)、湘南厚木病院(標準群)、東名厚木病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は44と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値47とやや少なく、回復期病床数は偏差値54とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は47で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は41で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 県央の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、9,572人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,728床(偏差値41)、高齢者住宅等が4,844床(偏差値52)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、7,061人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設42、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム56、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム45、サ高住51である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値44と少なく、在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値48と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、989人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(県央医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

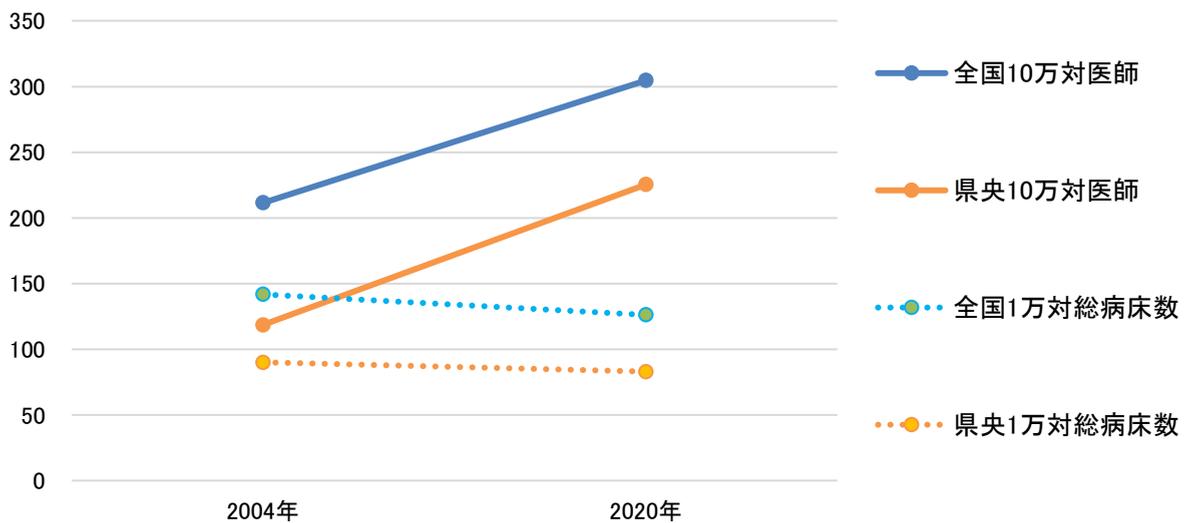
2004年の病院数は36(人口10万人当たり4.4病院(全国平均7.1)偏差値43)であったが、2020年に32(人口10万人当たり3.7病院(全国平均6.5)偏差値43)となり、16年間で4病院が減少した。

2004年の診療所数は473(人口10万人当たり57診療所(全国平均76)偏差値41)であったが、2020年に542(人口10万人当たり63診療所(全国平均81)偏差値41)と、69診療所が増加した。

2004年の総病床数は7,409床(人口1万人当たり90(全国平均142)偏差値41)であったが、2020年に7,131床(人口1万人当たり83(全国平均126)偏差値42)と、278床の減少、率にして4%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

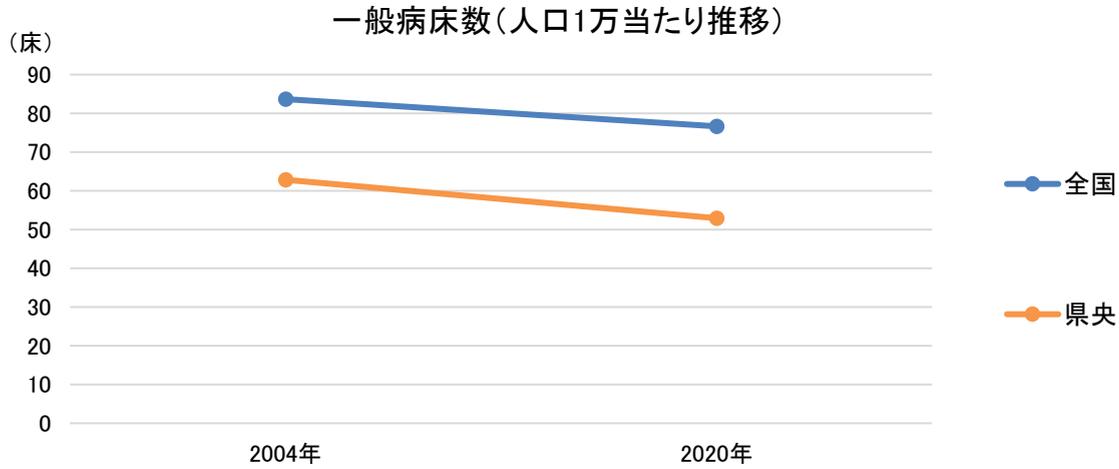
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は976人(人口10万人当たり119人(全国平均212人)偏差値39)であったが、2020年に1,936人(人口10万人当たり225人(全国平均305人)偏差値42)と、960人の増加、率にして98%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



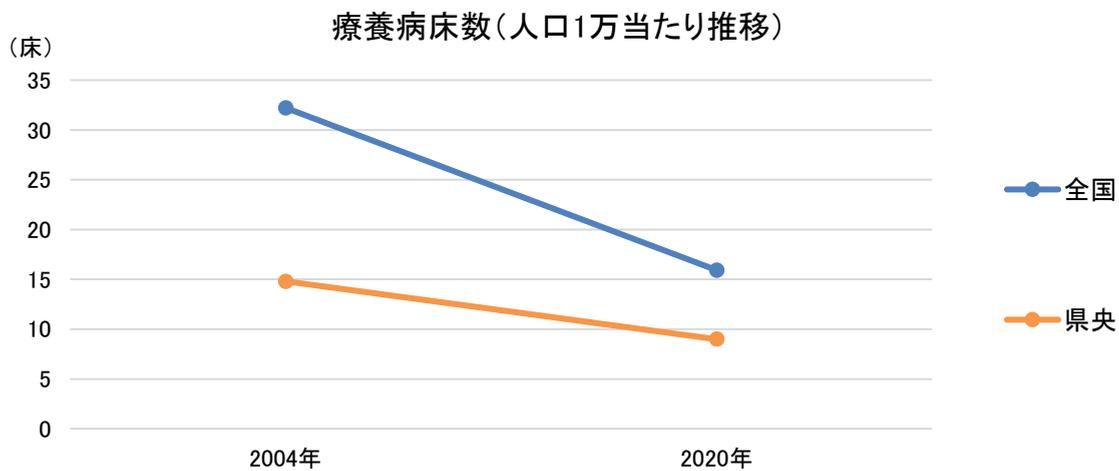
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は5,171床(人口1万人当たり63(全国平均84)偏差値43)であったが、2020年に4,544床(人口1万人当たり53(全国平均77)偏差値41)と、627床の減少、率にして12%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は651床(75歳以上1,000人当たり15(全国平均32)偏差値40)であったが、2020年に995床(75歳以上1,000人当たり9(全国平均16)偏差値43)と、344床の増加、率にして53%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



14-8. さがみはら 相模原医療圏

構成市区町村

[緑区](#)

[中央区](#)

[南区](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(相模原医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 相模原(相模原市緑区)は、総人口約725千人(2020年)、面積329km²、人口密度は2,206人/km²の大都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 相模原の総人口は2030年に697千人へと減少し(2020年比-4%)、2045年に637千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の97千人が、2030年にかけて128千人へと増加し(2020年比+32%)、2045年には141千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 相模原の一人当たり医療費(国保)は345千円(偏差値44)、介護給付費は235千円(偏差値41)であり、医療費、介護給付費ともに低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が48(病院医師数50、診療所医師数43)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は44と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は42で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。相模原には、年間全身麻酔件数が2000例以上の相模原協同病院(特定群)、北里大学病院(大学本院群・救命)、1000例以上のNH0相模原病院(標準群)、500例以上のJCH0相模野病院(標準群)、瀏野辺総合病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は57と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値42と少なく、回復期病床数は偏差値45とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は44で精神病床数は少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は38で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 相模原の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、9,831人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,932床(偏差値47)、高齢者住宅等が4,899床(偏差値57)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、6,636人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設40、特別養護老人ホーム51、介護療養型医療施設48、介護医療院53、有料老人ホーム57、軽費ホーム46、グループホーム54、サ高住52である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値43と少なく、在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値50と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、1,288人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(相模原医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

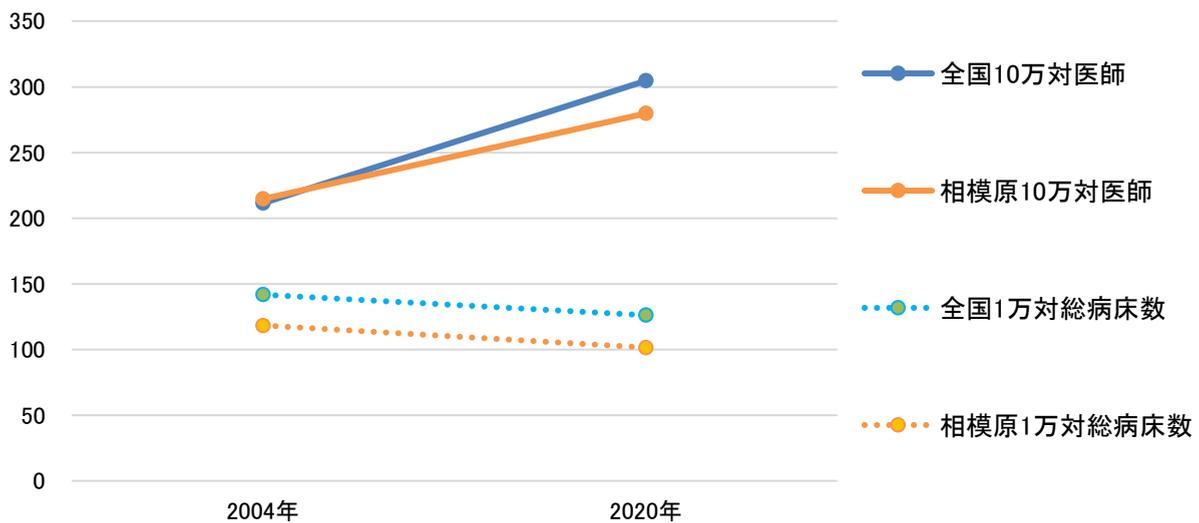
2004年の病院数は35(人口10万人当たり5病院(全国平均7.1)偏差値44)であったが、2020年に35(人口10万人当たり4.8病院(全国平均6.5)偏差値46)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は360(人口10万人当たり51診療所(全国平均76)偏差値38)であったが、2020年に428(人口10万人当たり59診療所(全国平均81)偏差値38)と、68診療所が増加した。

2004年の総病床数は8,304床(人口1万人当たり118(全国平均142)偏差値46)であったが、2020年に7,366床(人口1万人当たり102(全国平均126)偏差値45)と、938床の減少、率にして11%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

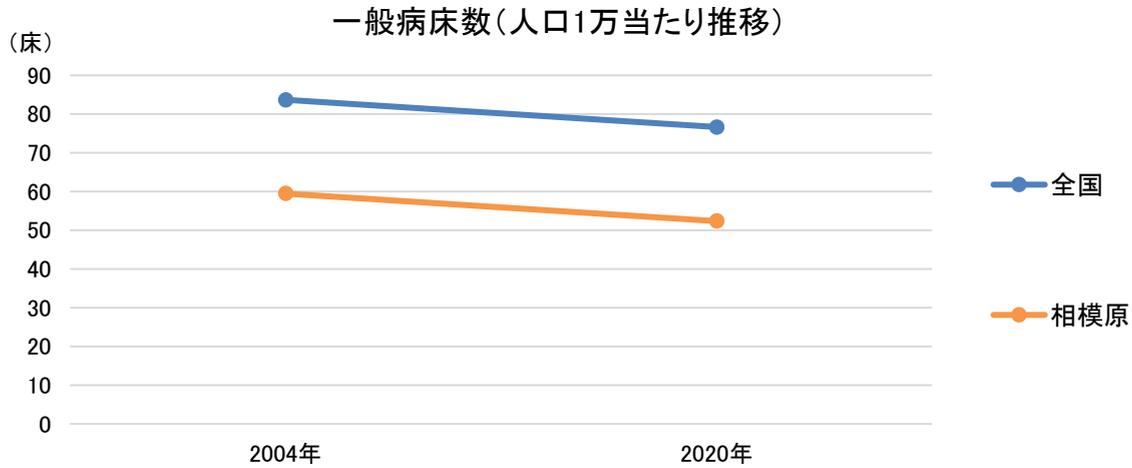
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,507人(人口10万人当たり215人(全国平均212人)偏差値50)であったが、2020年に2,031人(人口10万人当たり280人(全国平均305人)偏差値48)と、524人の増加、率にして35%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



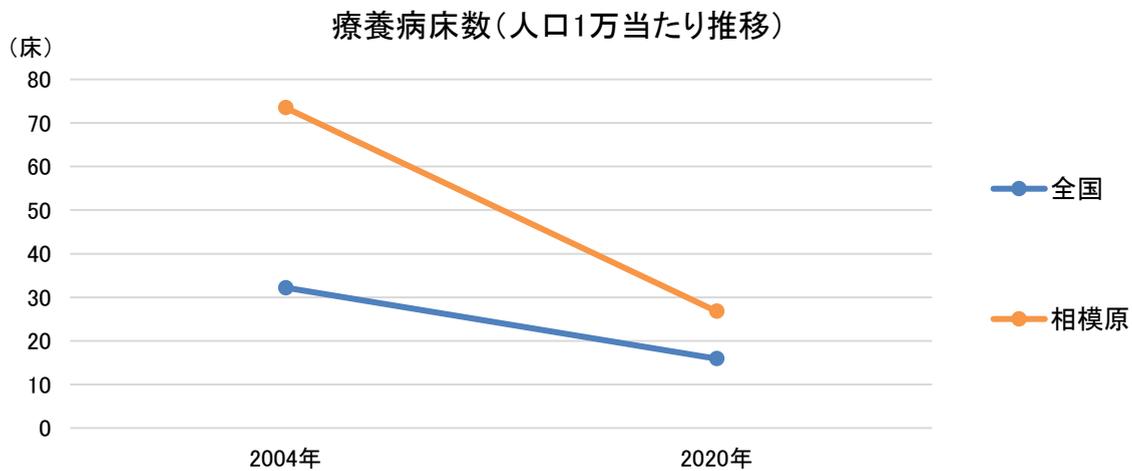
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は4,175床(人口1万人当たり60(全国平均84)偏差値41)であったが、2020年に3,802床(人口1万人当たり52(全国平均77)偏差値41)と、373床の減少、率にして9%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は2,923床(75歳以上1,000人当たり74(全国平均32)偏差値74)であったが、2020年に2,597床(75歳以上1,000人当たり27(全国平均16)偏差値62)と、326床の減少、率にして11%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



14-9. けんせい 県西医療圏

構成市区町村	小田原市	南足柄市	中井町	大井町
	松田町	山北町	開成町	箱根町
	真鶴町	湯河原町		

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(県西医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 県西(小田原市)は、総人口約336千人(2020年)、面積635km²、人口密度は530人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 県西の総人口は2030年に303千人へと減少し(2020年比-10%)、2045年に251千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の57千人が、2030年にかけて67千人へと増加し(2020年比+18%)、2045年には64千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 県西の一人当たり医療費(国保)は391千円(偏差値54)、介護給付費は232千円(偏差値41)であり、医療費はやや高いが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が43(病院医師数41、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は42と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は46で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は41と少ない。県西には、年間全身麻酔件数が1000例以上の小田原市立病院(標準群・救命)、500例以上の山近記念総合病院(標準群)、神奈川県立足柄上病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は52と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値43と少なく、回復期病床数は偏差値46とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は48で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 県西の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,980人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,888床(偏差値46)、高齢者住宅等が3,092床(偏差値59)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,876人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設44、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院53、有料老人ホーム69、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム48、サ高住46である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値50と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値52と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、435人(75歳以上1,000人当たりの偏差値41)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(県西医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

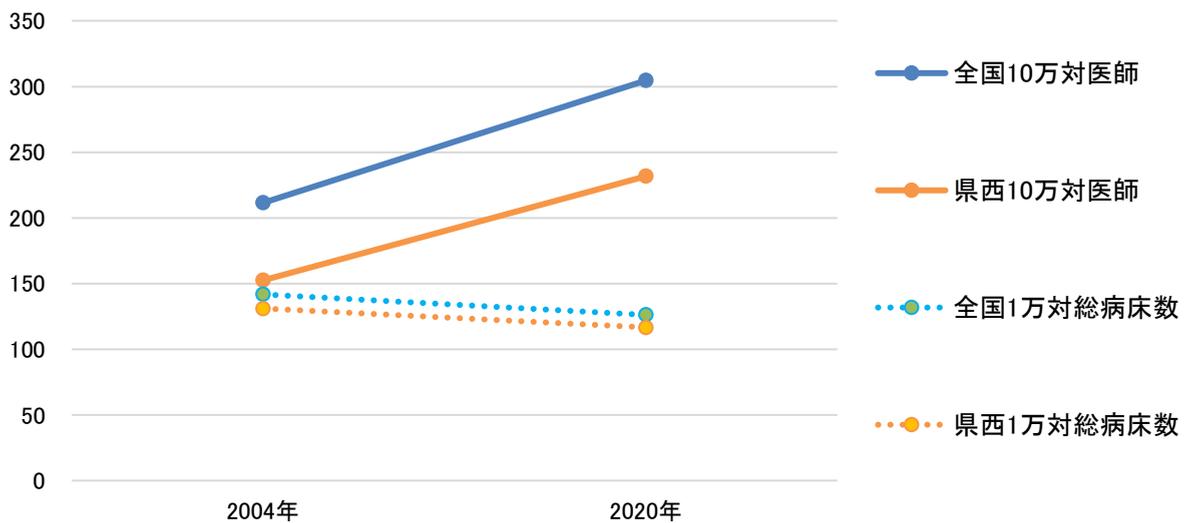
2004年の病院数は25(人口10万人当たり6.9病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2020年に23(人口10万人当たり6.8病院(全国平均6.5)偏差値51)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は251(人口10万人当たり70診療所(全国平均76)偏差値47)であったが、2020年に260(人口10万人当たり77診療所(全国平均81)偏差値48)と、9診療所が増加した。

2004年の総病床数は4,732床(人口1万人当たり131(全国平均142)偏差値48)であったが、2020年に3,927床(人口1万人当たり117(全国平均126)偏差値48)と、805床の減少、率にして17%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

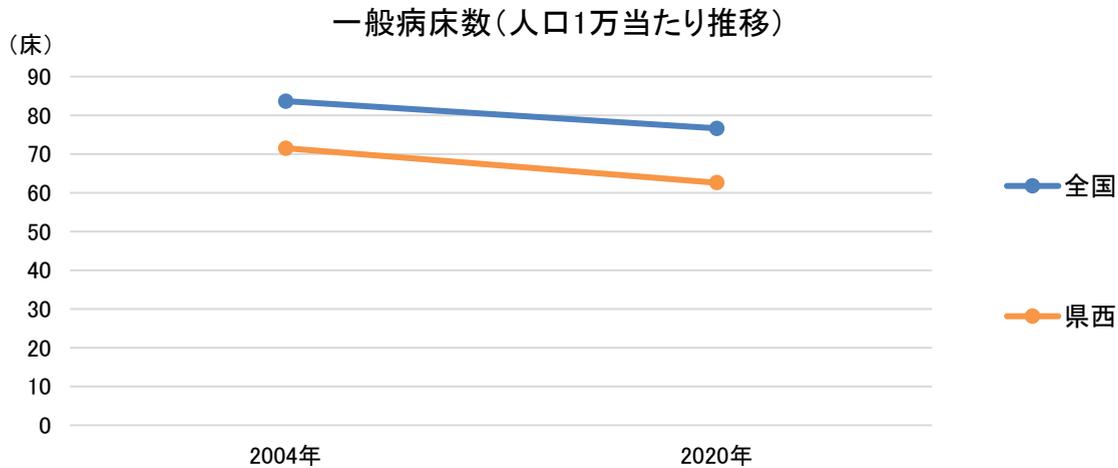
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は551人(人口10万人当たり153人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に780人(人口10万人当たり232人(全国平均305人)偏差値43)と、229人の増加、率にして42%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,583床(人口1万人当たり72(全国平均84)偏差値46)であったが、2020年に2,108床(人口1万人当たり63(全国平均77)偏差値45)と、475床の減少、率にして18%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,171床(75歳以上1,000人当たり36(全国平均32)偏差値52)であったが、2020年に910床(75歳以上1,000人当たり16(全国平均16)偏差値50)と、261床の減少、率にして22%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。

